京城日報

定價 一部金五錢▲郵稅共壹ヶ月前金壹圓卅五錢▲參ヶ月同參圓九拾錢▲六ヶ月同七圓六拾錢▲郵券代用一割增
廣告料 五號活字一行一圓卅錢 同特別二圓六十錢 [illegible]
發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番 一長六千九番二 (振替京城三〇)

排日一般投票通過

五對一の割合（桑港電報）

加州に於ける排日一般投票は大多數を以て通過したり票數は未だ明確に知るを得ざるも其割合は五對一なり（二日發）

…や全く確實にして民主黨の機關紙も八氏の當選を承認せり（桑港二日發電）

朝鮮軍人給與改正さる

二日の閣議に於て朝鮮軍人陸軍將校同相當官任用に關する勅令案を議決したるが右は單に朝鮮軍人の臨時手當を本俸に繰り入るゝものに過ぎざる也(東京電報)

民主黨の地盤を荒す

ハーヂング氏の成功

共和黨候補ハーヂング氏は疑問とせられたる各州に於て成功を收めたり其當選は今や確實なり（桑港二日發電）

敵黨の捷利を認む

民主黨本部と機關紙

オハイオ州デートンにあるコックス氏の新聞はハーヂング氏の當選の確實なる事を認めたり(桑港二日發電)

◎桑港市内の民主黨本部も共和黨候補ハーヂング氏の勝利を認めたり(同上)

八博士の宣言

西伯利問題

寺尾博士外七博士は西伯利問題に關し二日午後五時築地精養軒に會合協議の結果國民に向つて長文の宣言を發表せり(東京電報)

私鐵の解散は不可(下)

鐵道部長 和田一郎

又朝鮮沿革も内地とは金利も違ひ又朝鮮の事情に暗き内地人に依りて投資を勸むる等の理由に依りて内地よりも遙に高いものでなくてはならぬことを認めて居るのである、補助法の未だ制定に至らぬのは遺憾であるが本法案は來期議會にも提出して有利なる補助の制度を確立し以て十年の長期に亘る保證をしたいと考へて居る次第であつてそれまでは法規制定こそなけれ長期間の補助を與ふる方針は確定して居り其の補助は相當に有利なものであること從來の實行方針に照し十分之れを保證することが出來る

◎又朝鮮の私設鐵道は何分地元の人々が投資の能力薄く地元に關係なき内地の投資を仰ぐのであつて内地の如く土地の關係者が敷設するのでないから此の點に就いても敷設の奬勵上、困難なる事由を存するので之が爲めには鐵道敷設者には出來得る限り鐵道沿線に於て鐵道業以外に付ても關係を有せしめ鐵道敷設に大なる利害の關係を感ぜしむることが極めて必要なることを認め之に對して有利なる副業を營むることを容認して居るのである此の如く鐵道業に對する保護助長の方法としては特に意を用ゐて居るのであるから之に對する投資は公債同樣の確實味を有し且其利廻りは公債よりも多かるべきは無論であるから收利の方面より見るも何等不安を要せないのである

而かも鐵道業の如きは固より營利方面よりのみ之を見るべきものでなく國土の發展を圖り社會の福祉を進むるの熱心なる公共心を伴なつて成立して居るべき筈である此の社會奉仕なる觀念の方面より見るに非ざれば此の如き公共的事業に關する問題の解決が出來ないと思ふ

元來鐵道は會社に於ける一の獨立的事業であつて各種の事業は鐵道の敷設を前提として計畫され實行されるから鐵道の存否は一般社會と頗る密接なる關係を有するのである

夫れ故に普通會社は商法に從ひ株主總會の多數決に依つて解散を爲し得るも鐵道會社の解散に付ては鐵道法規に商法の例外規定が定めてあつて假令總會に於て決議を爲すも其の決議は認可を受くるに非ざれば其の效力なき旨を規定せられ而して夫は認可を受くるに非ざれば其の効力なきことゝなつて居るのである從つて苟も重大なる理由なきときは認可を得ない譯であるから假令ば株主の私利が理由となるに過ぎざる解散の決議の如きは認可を受くることを得ずして効力を生ぜざることゝなるであらう法令上に於ても此の如き嚴重なる監督法規が設けられてあるが法規の有無を別とするも此朝鮮開發の基礎事業とも謂ふべき大切なる鐵道業を一旦の悲觀の爲めに泡沫に歸せしめむとするは誠に堪へない所である

殊に解散に依る拂戻金を目當として價格低落せる株劵を買收し解散に依つて利得せむとするが如き者あるやに聞くが之等は實に普通の株主に對して多大の迷惑を掛くるのみならず公共的事業を弄ぶものと謂ふべきであつて此の如き相際めて絶對に之を排斥せねばならぬのである

刻下の狀況に鑑みても朝鮮に於ける鐵道の速成は急務中の急務であつて之が爲には内鮮人を問はず十分の努力を惜しまざるべき所であり須らく解散說の如きは一切之を抛ち折角の鐵道計畫に半途挫折の陋を見ることなくして相共に當初の目的の貫徹に力を盡し前途の光明に向つて邁進するの態度に出でむこと希望に堪へない次第である

正誤 前號本文の筆者を和田駿とせしは『和田一郎』の誤り筆者竝に讀者諸君へ編輯係の粗漏を謝す

米國新大統領

ハーヂング氏當選す

大統領選擧に於て共和黨候補者ハーヂング氏當選せり(華盛頓發電=欄外再錄)

副大統領はク氏

共和黨大統領候補ハーヂング氏及同黨副大統領候補クーリッチ氏は當選せり(桑港二日發電)

東部諸州に勝つ

無線電信に依れば共和黨大統領候補ハーヂング氏はオハイオ、マサチウセット諸州にて勝利を博し更に紐育州ペンシルバニア及其他主要なる東部諸州に於ても亦同氏の勝利に歸せりバ氏

時事小感(一)

三笑生

◎予は朝鮮在住二十星霜に於て、今日程不愉快なとは無い。日露戰爭の勃發する直以前の狀態が、恰度今日の如な狀態であつた如に記憶する。それから明治三十七年二月十日仁川沖の海戰に於て、我が軍が大勝利を得るや、俄然として人氣一變、日本軍萬歲の聲大地を震撼した。今日の狀態も必ずや何等の機會に於て、轉廻するに相違ないと想像されない譯でもないが、當時と今日とは多少事情を異にする點があると云ふのは、過激思想の浸潤である。少しく油斷をすれば、朝鮮は露西亞の二の舞を演じて、一大慘禍の洗禮を受けなければ濟まぬことになるかも知れぬ。

◎何れにしても、朝鮮の現狀は決して樂觀は出來ない。隨つて當局者は、統治策に就て苦心し、民間の有志は内鮮人の融和策に就て苦心して居る。朝鮮人も、異に世界の大勢に通じ、東洋の平和を思ひ、朝鮮民族の幸福と繁榮を思ふ者の、恐らく感を同ふする處であらう。故に吾人は何物を差し置いても、先づ此の時局收拾策に就て講究せねばならぬ。相互に講究した何等の案があるならば、之を發表して一般の參考に供したい。隨つて當局も此等の案を等閑に附せざることにして貰ひたい。

◎予は、最近に於て朝鮮人が、總督政治に對して、如何なる感想を有つて居るかを吟味して見たい、勿論一小局部の觀察に過ぎないので其れが正鵠を得て居るや否やは、我輩と雖も斷言することは出來ないが、不逞漢や排日主義者は別として、日常接觸する範圍の者は、當局の態度を頗る不鮮明な者と思つて居る。

◎當局の態度は決して不鮮明ではない總督の訓示などを讀んで見ても、それは能く判る。只今の總督政治が文化政策であり、從來堅く禁じられたものも開放され、嚴禁の方に弊害があるとすれば、開放の方にも無論多少の弊害が伴なふもので、世間に顯はれて來る事柄が、動もすれば當局の態度の不鮮明なるかの如に感ぜしむることが往々にして有り勝である。假令ば今春來雨後の筍の如に出來た何々會、何々敵と云ふやうなものでも既にさうである。今の政策が文化政策であるから、別に禁止もせぬから、續々と出來る。其の計畫者や幹部連には、自己の勢力を張らんが爲に、當局の充分の諒解を得て居るかの如く觸れ廻る。疑惑の眼を以て見て居る人民等は、恰も當局が然らせて居るかの如く感じ、而して色眼鏡を掛けて見るのである。

◎それも其の計畫者なり其幹部の人物が確かりして人格と云ひ、識見と云ひ優に一世の師表たるに足る者が、遣つて居れば何でもないが、若しも其人物が劣等で人格は勿論何等の識見もなく、只此等の機關を利用して私利の種にでもしやうと云ふ様な連中の集まりでもあらうものならば其結果は何等關係のない當局を累はすに至る。此は一例に過ぎないが、分けて朝鮮に於ける折角の文化政策も功蹟の擧がらぬ内に、横合から毀されぬとも限らぬのである。要するに餘り急いではいけない、時の流れを見て徐ろに鎮を樹つることが肝要だ。

漫言放語錄

德の東洋

吐雲山人

孟子の中に入則無法家拂士出則無敵國外患者國恒亡とある。尼港事件や琿春事件のやうな慘虐も、解釋の仕方によつては日本國民の油斷を警むる刺戟と謂つて可い、唯だ敵國外患としては其規模が餘りに小さ過ぎるが、其慘虐の程度に至つては驚くばかりに甚だしい

思ふに琿春事件にはパルチザンの餘類が加つて居たのであらう、あの程度の慘虐は外國人としては普通であるかも知れぬが、東洋人、少くとも日本人には人間業とは思はれぬ獸的蠻行である。日本人は死屍に鞭つ事をすら潔しとしない、日本帝國を目して軍國主義の國、侵略主義の國と、血腥き惡評を浴せかける外國人に、あのやうな殘忍非道な蠻行が出來やうとは思はなかつた、歐米人に對しては甚だ氣の毒ではあり失禮ではあるが、東洋の道德は西洋の道德に比して一日の長があるやうに思はれてならぬ

凡ての宗敎が其の源を東洋に發した事實から考へても、東洋人の宗敎心東洋人の道德心は、確に歐米人の其れに優つて居るやうである、智は西洋の方が優つて居らうが德は東洋の方が優つて居る樣に思はれる、日本は維新以後不幸にも口先の西洋道德を輸入して、今では星や蠹や破壞主義者や權利義務一天張りの飛んだ醜物に手古摺つて居る

支那が以前中華と自ら高うして居たのにも一面の眞理はある、併し自ら高うする者は油斷をすれば落ちる。他國が昇つて來るか支那が落ちて、何時の間にか大なる距離が出來て、支那は豚尾漢と嘲らるゝに至つた、東洋人の面目は丸潰れである、孔子の國日出の國は歐米より惠まれたる智の贈り物の返禮に德の文明を送らねばならぬ、少くも日本は單獨にても無我の慈悲心を發揮し殘忍非道なる衆生を濟度するを要す

敵を愛するは仁者の常、西洋の諺に慈悲は先づホームに初まるとある日出の國は先づ不逞鮮人に無私無我の慈悲心を示して、其溫かき日光に彼等を浴せしめねばならぬ

發明世界
毎號有利有益 一攫千金の新發明新發見を滿載し無盡藏の寶庫を開放す 新智識を獲得して巨利を博せんと欲する人々の絶好指針 大至急申込あれ
毎月一回發行 ▲一年分前金壹圓 ◇東京市下谷區池ノ端茅町 日本發明世界社 振替東京 七二二一

齒科技工士
立身出世の近道は此新職業にあり 小學卒業程度の男女は誰でも僅少の學資にて僅か二ヶ月間に自宅で獨習でき卒業せば齒科技工士の稱號を得て高給の收益多大なり 今入學せば大特典就職せしむ ハガキで申込次第規則無代進呈 東京本郷區曙町 日本通信齒科學校

漢學講義錄
◎新學期開講會員大募集◎一年卒業◎特典提供◎添削無料
◎文章軌範◎論語◎菜根譚◎作詩法◎作文法◎日本外史◎故事熟語◎其他十數課目
見本付會則無代進呈 東京神田區今川小路二丁目 帝國漢學普及會 振替口座東京一二一九四番

獨學自解 國語講義錄
最捷徑なり 京城本町 振替京城 電話二一七 ウツボヤ書籍店

金丸の鐵砲でこの通り!!!

新荷着 獵銃、獵具、ピストル 其他一全備
横濱市本町 合資會社 金丸銃砲店 店主 西村潤藏 電話本局一五五番及六九五番 振替口座東京四七一一 (定價表郵呈)

京城監獄 購買入札
一、綿糸 八〇〇貫 一、大豆 四五〇石
右購買入札ス詳細ハ大正九年十一月二日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ

取引市場
領收證紛失無効公告 [illegible]
大正九年十一月三日 株式會社京城株式現物取引市場

開業
米雜穀玄白 碎米糠鳥餌商 杉野榮八商店 電話長二〇一番

最新刊
本邦銀行發達史 所澤久五郎著 六、三八
提唱臨濟錄 中原南天棒著 四、一八
大正十年 ▲當用懷中日記 全部入荷販賣開始
人體に關する面白き話 田中香涯著 三、〇八
通俗性慾學 羽太鋭治 一、九八
支那人の娘 加納審次郎著 一、六五
大阪屋號 京城本町一

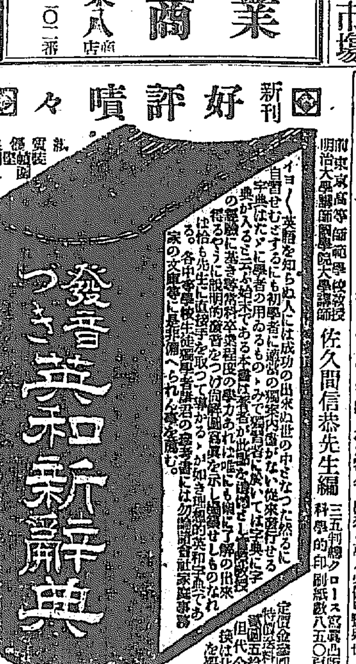
能田葦城著 増補縮刷 日本史蹟 ◇上・中巻既刊 定價各二圓六十錢 送料各十八錢 下巻近刊
歷史は世の鏡、史蹟は世の皆也。本朝建國茲に三千年、史久しうして蹟亦古る。史の久しきものは年所を經て盛衰し、陵谷の姿得て窺ふべからず、蹟の古れるものは滄桑を經て變遷し、進行の跡得て尋ぬべからず。その事を研め、その蹟を尋ね幽れたるを闡き隱れたるを訂し、以て克く盛衰の姿を照し、克くその進行の跡を示すべく、汎く古今の事實を蒐め、緊くその要を以てせるもの即ち此の一書なり。考證確實、行文流るゝが如く、興亡の山河自ら聲あり。江湖の愛讀を待つ。
◇上巻要目 神代史蹟◇神武帝東征史蹟◇歸化人史蹟◇上毛野君史蹟◇熊襲征討史蹟◇東夷征討史蹟◇三韓征伐史蹟◇武内大臣史蹟◇敬神史蹟◇佛法弘通史蹟◇二王史蹟◇聖德太子史蹟◇仁德帝史蹟◇平城史蹟◇歌聖史蹟◇菅公史蹟◇將門史蹟◇平忠常史蹟◇前九年役史蹟◇後三年役史蹟◇保元亂史蹟◇中巻目 平治亂史蹟◇源平史蹟 下巻近刊

蜂谷柳莊註 ◇清泉玉鳴追補 増補 新撰菜根譚 ◇定價一圓五十錢 ◇送料十二錢
醉古堂劍掃は明人陸紹珩の著す所、醒あり、情あり、峭あり、靈あり、素あり、景あり、韻あり、奇あり、綺あり、豪あり、法あり、倩あり、十數門となる箴言集なり。昔時『快惑の書』と叫ばしめたるもの。米山堂主人柳莊氏所藏を抄録して註釋を施し此の一卷を成す。本書を繙いて身心の修養に資すべく、鍊磨砥礪以て社會に處するの實生活に應用すべし。『面上三斗の塵を一掃して盛眼を開刮すること我が宗の利劍に及ばず』との感あるもの豈ひとり禪學の士衲内十辰のみならんや。
發行所 東京京橋南 大阪三休橋南 株式會社 大鐙閣 (振替 東京三三六一八番 大阪二七一五五番)

寂雷伊藤圓定師新著 珍談佳話六百餘
頭腦の洗濯・浮世の忘苦 演壇座談・應用自在 笑話の泉 精神の慰樂・滑稽の森林
本書は著者が十二年の星霜を重ね古今東西の諸方面より苟くも講演座談一家團欒の資料となるべき笑話は悉く網羅せし現代稀有の滑稽珍話集也 [illegible]
正價貳圓八拾錢 送料十七錢

故永平寺貫首 日置默仙禪師遺誡 九如松本道機師新著 最新刊 前曹洞宗大學長 秋野孝道老師題書
壇上壇下・殺活自在 禪話の泉
面白いかな悟れば世の中極樂也 [illegible]
◉逸話と學說 禪僧と女 [illegible]
發行元 振替東京四六三〇番 日本禪書刊行會

神崎郡延叺販賣
◎延叺の名産地は播磨神崎郡なり
◎神崎郡延叺輸出業者は聯合したり
◎聯合販賣は十月二十八日より開始したり
◎營業者 播但線福崎驛前
◎名稱 神崎郡延叺聯合販賣組合 電略 カム

新刊 好評嘖々


佐久間信恭先生編 英語自習難を嘆かるゝ方へ急告
發行所 玉井清文堂

人一代の吉凶が手に取る樣に分る 圖入
立身出世開運の指針 石龍師先生著 通俗觀相易占大鑑 特價一圓五十錢
發兌 榮文堂

近く起草さるべき 日米新協約
日本側の移民禁止 米國側の差別撤廢

排日問題解決の目的を以て新に締結せられんとする日米新協約は二日加州一般投票の運命に鑑みたる後直に其起草に着手せらる、筈にて國務省はウイルソン大統領の任期滿了前に右新協約を上院に提出せんとする希望を有するやに觀測さるゝ而して同協約に關して日本は進んで移民の嚴重禁止に同意し米國側は在米邦人の既得權保護並に日本人が米國法の前に米國人と平等なる事を認むることに同意するならむ米國側の此の交渉には在留邦人が排日法案成立の曉米國憲法に對する違反として私訴を提起する機會を與ふることを暗示するものなりと思惟さる（華盛頓一日發電）

排日案否決か（別報）

加州排日一般投票數字は
排日贊成二一四　排日反對九二〇
にして其の割合は三に對する一を以て進行しつゝあり（桑港二日午後十時三十分發電）

新大統領の宣言

當選せるハーヂング大統領は宣言を發し公正なる態度により大統領の職務を執るべしと宣明せり（紐育二日發電通）

九對五の割合
兩黨得票の比例

大統領選擧の全米國に於ける共和黨對民主黨の得票は九對五の比例なりき（桑港電報）

日本に有利なる
ハーヂング氏の當選

政界の消息に通ぜる第三者の觀測に依ればハーヂング氏は大多數にてコツクス氏を撃破すべしと又當選後の効果に就き兩者を比較して曰くコツクス氏は現大統領ウイルソン氏の如く獨裁君主主義を發揮すべくハーヂング氏は加州の排日運動に贊成せず且米國家全體の利害を第一とする東部共和黨の親分連を相談役として國政外交を處理すべきを以て日本より見ればハーヂング氏の當選を有利とすべしと（二日桑港發電）

共和黨の選擧費

共和黨全國下院委員會は報告書を發して曰く同黨選擧費は四十八萬八千五百二十三弗にして未だ支出せざるもの七萬七千七百八十弗あり尚は上院委員會は十四萬四千三百弗を支出せりと（紐育電報）

政敵へ祝電を送る
美はしきコ氏の心事

共和黨大統領候補者ハーヂング氏既に三百四十六票を獲て當選確實と認められたる時コツクス氏はハーヂング氏に宛て祝電を送れり（桑港二日發電）

大統領戰と比島人
民主黨の勝利を希望

在米比島人は米國大統領選擧の結果に非常なる興味を有し比島人は一般に民主黨コツクス氏の勝利を希望しつゝあり（馬尼剌電報）

英露通商
交渉再開

ナーロー氏は條約を履行し次第露國代表クラツシンとの通商問題を協議すべき旨言明したり（倫敦一日發電）

十月二十六日下院に於て對露關係に關する質問に對し首相は俘虜交換は近く實施せらる、手筈なりプロパガンダ及敵對行爲に對する勞農政府の答辯を期待しゐる旨答辯せり翌二十七日ボ[illegible]

希臘攝政選擧

ステフアノ通信に依れば希臘議會は攝政選擧のため新に開會せられたりヴエニゼロス首相は議會に對し『希臘王』は憲法上先帝の弟ポール親王に歸屬すべし而してこは皇室に對する尊嚴上愼重に行はれざるべからず本問題に關しては一般選擧の後國民の指定に基き公表すべしと陳べたり次いで『斯の如き行動は憲法の精神に反するものなりとポール親王が相當の王位繼承者なれば之に對する何等の條件をも課すべからずとの反對議論あるに對し首相と希臘は政治的良心を有する國王を有せざるべからずコンスタンチンの行動は憲法に違反したるを以て廢棄せられたり再び國家の平安を危險に陷らしむるは許すべきに非ず』と陳べたる後同議會は三對百七十三の大多數を以てコンダリオス提督を選擧し提督は就任の宣約をなせり（雅典二十一日發電）

米國々務省 聲明全文

[illegible]省に到着したるもの、譯文左の通り發表されたり（東京電報）二加州排日法案[illegible]以て商法律を改正せんとする加州の運動につき國務[illegible]して若し之を適すべき（現行法律の規定に合致せず）か又は正義に於て國民の本能に基く能はざる如き事あるか是に關し國民の承認せざるべからざるものなる[illegible]二十八日政府は炭坑主及び坑夫代表者協議の結果漸く解決の曙光を見出し之れも炭坑夫の一般[illegible]良案に對し政府及び炭坑主の提議を拒絶する屢頻りに態度しつゝあり所かる强硬分子の主張が勸告を妨ぐるものとして重大なる意義あり茲に於て炭坑夫組合は組合の本部より分離して獨立する所ありたるが爲一部にては直ちに罷業を斷行する時は却つて[illegible]

間島出兵に反對
吉林學生團の運動

吉林學生團は琿春事件に對し日本が我領土内に出兵し支那の主權を侵害し侵略的行爲をなし居れりとし徐總統及び徐[illegible]使に長文の電報を致し日本軍の間島撤退の交渉をなさむことを要求し且檄文を配付して講演會を開きて民心を激昂せしめつゝあり（奉天特電）

露國農民叛亂

西比亞よりの情報に就ては大なる割引を以て採受せざるべからずと雖も頻々として來る露西亞の情報に依れば莫斯科に戒嚴令の施行せられたりとあり其目的未だ判明せざるも近來勞農政府は危機に近づきつゝあるもの、如く莫斯科食糧局は發表して十一縣の農民は小麥の徴發に反對し叛亂を起したりと云へり之に關連して拘引せられたる者の中に既電のアルヂロフ將軍あり（倫敦一日發電）

我が對支回答
關税承認

日本政府は支那政府の附加税附加の提議に對し一箇年の期限附の下に承諾する旨一日夜を以て回答したり（北京電報）

統一委員會

北京政府は南北和平統一善後一切の重要問題解決の爲め統一善後委員會を組織し國務總理を會長とし委員として在野の名士を網羅すべしと（北京電報）

駐日公使赴任

新駐日支那公使胡惟德氏は三日午前出帆の加茂丸にて松井大使の一行と同船して日本に向け赴任したり氏は曰く山東問題は日本と直接交渉を遂ぐべきものにて之に反對するは不可なり（上海電報）

露貨更に暴落

極東假政府發行紙幣は信用稀薄となり邦貨一圓に就き二千三百留を唱へ居れり（ハルビン電報）

米紙の日米戰爭論
米國は戰爭を恐れず 然し單獨に戰ふは損

九月二十五日（？）發行の米國新聞は加州問題に關し左の論評を掲載せり（東京電報）

目下日本に於ては日米戰爭の避くべからざることを頻りに論議せられ居れるは信を置き難きに似たれども而も同樣信を置き難く又到底あり得べからざるものと思惟せられ居たるにも拘らず僅に四日間に歐洲の地は

漠々たる戰雲

に蔽はれて數年に亘りて大陸の友邦に甚大なる打擊を與へたるの事實に徴し民衆の强烈なる熱狂の助成する所國際間に如何なる事變を生ずべきかに就ては眞に逆睹することは能はざるなり米國人は日本との戰爭を豫期せず又之れに關して揣摩臆測する所なし次に米國人は日本人少くとも日本の新聞雜誌に『日米間に存する意見の杆格は日米兩國間の戰爭を齎すべし』と論議しつゝあることを知らば其の驚愕如何許りならんか米國は何れの國とも戰ひを辭せず又米國は日本との戰爭を恐るゝものに非ず故に日本が國際紛爭に關し米國をして自己に對し所謂合理的の態度を取らしむる爲め戰爭を以て米國を脅威せんとするは

愚も亦甚し

と云はざるべからず而も吾人は獨逸との戰爭に於て得たる經驗に依れば戰爭の如何に莫大なる失費を要するかを知る米國の大戰參加は彼の驕れる獨逸をして和を媾はしめたる後なら國が既に三年の長きに亘り獨逸を相手とせし後にて僅かに一年間活潑なる戰鬪行動に從事したるに過ぎず戰局は聯合國の勝利となり獨逸の遺憾なき屈伏を以て終結したり斯く短時日の戰爭をなしたるに拘らず其の米國の組織に及ぼせる影響と其人命上の損失とは全く驚愕すべきものありたり此の歷史より察すれば若し米國が

聯合國の助力

なくして單獨に日本と戰はんか米國は大なる犧牲を拂はざるべからず甚だ困難に遭遇すべきことを期せざるべからず

侍從武官差遣
大演習へ

大元帥陛下御統裁の下に擧行せらるゝ陸軍特別大演習は本年陛下御統裁あらせられざるが[illegible]御統裁につき上原參謀總長御陪覽を仰附られたる關係上宮内省に於て侍從武官長[illegible]渡邊兩侍從武官を御差遣の御沙汰あり兩武官は五日午前八時東京驛發西下する筈（東京特電）

東滿派遣隊
所屬替へ

司令部は哈爾賓に在る千田少將司令官たる東滿派遣隊は從來浦鹽派遣軍大井司令官の指揮に屬し居りたるが今回立花關東軍司令官の隷下に屬することゝなり兵站其の他多數異動あるべしと（大連特電）

南米運賃値下

大阪商船會社南米航路は十一月一日より受命航路に編入せられたるを以て荷主側は定期從來の運賃南阿南米の七十五圓を引下げしむべく商船會社に對し荷主一同交渉中なりしが遞信省に於ても其必要を認め此際南米六十圓内外に引下ぐる事に荷主側との妥協成立し目下其筋に認可申請中なり郵船會社に於ても對抗上同樣引下げをなすに內定したり（大阪發電）

造營局總務部長
辭表提出

明治神宮造營局の總務部長たる田澤義鋪氏は明治神宮の事業終りたるを以て床次內相に對し三日辭表を提出せり（東京特電）

滿洲の鮮銀會議

鮮銀大連支店にては例年の如く滿洲各支店長出張所長會議を開き大田理事掛井理事西山營業部長出席せり（大連特電）

支那人內地觀光

金州管內有力なる支那人十二名は內地觀光の爲め小早川同民政署長引率の下に六日大連を出發東上の筈（大連特電）

九月鮮鐵荷動
（四）咸鏡北部線を除く

大豆　本年に於ける增收は幾分概算を生ずるに至りしと雖も概して收穫多少遲延氣味なると穀價の低落等は未だ荷動きの活躍を見るに至らずして僅に二千八百十一噸に過ぎざりしたるに過ぎず之を前年に比すれば[illegible]減にして[illegible]
金剛製品　[illegible]

京畿稻作好良

京畿管內に於ける十月末日現在の第三回稻作狀態を聞くに大體に於て第二回豫想と大差なく九月中下旬の低温は結實上懸念する所ありしも其後は天候回復し常温に復し温暖を持續せるを以て經過良好成熟を遂げたり而して收穫豫想高は百八十六萬八千八百七十九石にして之を前年實收額に比するに約七萬餘の增加を示し前年に大正七年實收額に比すれば四萬四千石の増加なり

京畿麥作狀況

京畿道の調査によれば大正九年度管内大麥小麥裸麥の作付反別は畓三萬一千五百九反田百十五萬四千五百五十四反合計百十二萬三千五百五十四反にして收穫高は畓石に上り作付反別に於て前年に比し著しく増加せるは耕作奨勵の結果にして増加の主要なる郡は楊平利川振威水原金浦の各郡なり而して收穫の增加は作付反別の增加及擴張による結果なり

教育令可決
發布近し

三日午前十時より樞密院事務局樓上に於て樞密院本會議を開き總督府側よりは原首相內田外相齋藤總督以下各關係當局者出席し過般內閣より廻付されたる朝鮮教育令其の他を附議せるが朝鮮教育令に付ては金子委員長委員會の經過を報告し二三の質問應答ありたる後原案可決正午散會せるが清浦副議長は直ちに參內上奏の手續をなせり御裁可あり次第發表さるべしと（東京特電）

綿絲布

財界の激變により著しき影響を受けたる本品は季節の近きたる關係上之が移入を促進し釜山に於ける中繼は

	綿絲 本年	綿絲 比較前年	綿布 本年	綿布 比較前年
滿洲線	三三	三〇増	一四四	一六増
朝鮮線	一九	六増	五〇	五減
計	五二	三六増	一九五	一六増

の好況を示せしと雖も時季尚早たるの關係上鮮內に於ける移動は之に伴はずして僅に九百八噸を算するに過ぎずして前年に比すれば約二割を減退せり（了）

牛　本月に於ける輸送數量は千七百四十頭三千四百八十頭にして客歲の大旱魃により飼養の困難を豫想し放資したるもの多く從て內地向移出旺盛を極めたる前年に比すれば約五割の減少を見るに至りしと雖も相應の發送を見たり其發驛として新義州宣川新安州鐵原平壤を主なるものとし著驛は依然釜山鎭を其大半を占め仁川百三十三噸木浦七十噸に達するに過ぎず

[illegible]百七十一個三十三噸餘に過ぎざりしが積荷に在りては東京仕向玄米外二十六百餘個二百餘噸横濱仕向玄米外千四百九十五個約百噸合計四千百九十一個三百十四噸の多數を算せり是等のの利用は專ら米豆類の移出に在るは勿論なるも目下財界不況に際し米豆雜穀類等の相場低落一般先安見越なると依然たる金融緩和せざることにより未だ出荷旺盛を見るに至らざるも今後出盛期に入ると共に漸次活況を呈すべく豫想せられ居れり

京畿內地人戸口
人口總計九萬二千三百

京畿道管內に於ける內地人側臨時戸口調查の結果過般來各府郡よりの報告を京畿道廳に於て夫々探計中なりしが此程全部の調查を終了し四日發表せる所に依れば管內總戸數二萬二千八百三十六人九萬二千三百人にして之を昨年十月末に比すれば戸數千八百七十五戸人口千二百八人の增加を示せり今各府郡別に世帶數及び人員を示せば左の如し

府郡名	世帶	男	女	合計
京城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高陽	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
廣州	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
楊州	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
漣川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
抱川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
加平	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
楊平	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
驪州	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
利川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍仁	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
振威	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
始興	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
富川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
江華	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
坡州	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長湍	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
開城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
總計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

預金貸出減少
京城金融界

十月末日現在京城手形交換所組合銀行の帳尻は左の如し

	預金
定期預金	一九、二三五、八一六圓
當座預金	九、二〇〇、三三三
特別當座	七、九一〇、六六一
諸預金	三七、五一〇、九三三
合計	七三、八六〇、七七一

	貸出
貸附金	二〇、一九四、三〇五圓
當座貸越	三、九〇八、七六一
手形割引	三五、五四一、二七三
荷爲替	一、六九〇、三三五
合計	五九、八一三、二七四

即ち之れを十月上半末に比すれば預金に於て（主として定期）二百十餘萬圓を減じ貸出も亦二百萬圓の減少を示し六千萬圓臺を割るに至れり而して尚ほ各銀行の手許有高は百六十五萬九千圓となり三十五萬圓を增加し金融界の不振を語れり

殖產貯蓄近狀

十月中に於ける殖產銀行貯蓄預金業務狀況を聞くに左の如し

▲普通貯金　預入新規人員一千三百餘人金額十六萬五千餘圓引出し解約三百餘人金額十五萬一千圓にして月末現在は人員三萬五千二百八十人（內地人一萬一千百八人）金額六十二萬零四百圓（內地人四十五萬一千圓）なり

▲殖產積金　新規口數百二十四口契約五萬一千三百圓を算し累計口數四百九十八口契約十九萬一千三百圓なりと

道知事の宣傳運動
全南の試み＝各郡を巡回

全南知事は新施政方針宣傳の爲め三日光州普通學校に於て鮮人三百餘名に對し二時間に亘り講演を試み聽衆に多大の感動を與へたり四日長興海南兩郡地方に向ひ六日一應歸任し漸次各郡に及ぼす筈なり（光州特電）

株式人氣底固
資金の株式化傾向

株式の活躍は綿絲布に刺戟され買人氣の勃興を見たるものなるが要するにその底入狀態を呈せりとの觀察は一般の一致せし所にて內地並に朝鮮共に資產家の株式注目あり漸くその放資を誘ひつゝある模樣あり現に三日京取後場に於ける京取株一千七百株の買物は朝鮮人資產家の一人にて遊資の株式化をなしたるもの、如く之等手筋の出現多くに至らば浮動株は入る所に入るべく自然硬勢を辿るものと見られ居れり

綿布取引短縮
影響如何

朝鮮に於ける綿布綿絲並に加工品の取引は仲間は全部現金取引とし延べを許さず普通取引は綿布綿絲二十日間同上加工品二十日を一律に十日間を縮少して[illegible]

綿布解合精算
漸次進行

一月一日より實施したるが小賣商としては延べの期間短きため仕入商品の賣却上自然仕入を手控ゆるに至るべく從つて卸商側も互筐の買入をなすを避け今後の如き荷間へを生ずる事はなきに至らん唯一律に延取引を二十日間に縮少したるため京城若くば仁川の卸商と地方小賣商間の取引は自然現品の輸送偽替の關係より不圓滑を來すべく或は地方綿絲布小賣商側より何間延長の希望出で來るやにも想像されつゝあるが京仁と地方との取引は漸次現金取引に變じ行く傾向あり今後も現金取引を主とする方針の如ければ其方に慣熟するに至らば格別の障礙も生ぜざるべしと某銀行家は語れり

京仁綿布商組合に於ける綿布解合精算の第一回分は一二の不拂[illegible]ありたる八月[illegible]

横濱航と南浦
新航路の反映

西鮮各港對橫濱間の定期航路は十月四日より開始され同月十六日平壤丸は鎭南浦に入港し十九日出港せるが同丸に積荷にありては積卸貨物を除る多少の鎭南浦に於ける[illegible]

總監御祝電

李王世子殿下は陸軍少佐に御陞進遊ばされたるに付三日水野政務總監より濱尾東宮大夫宛御祝詞言上方電報を發したり

御祝詞言上
李王、李堈公

李王殿下並に李堈公殿下は皇太子殿下陸軍少佐に御陞進遊ばされたるに付御祝詞言上方御依賴ありたるに付三日水野政務總監より此旨濱尾東宮大夫宛電報を發したり

辭令

朝鮮總督府事務官　吉村謙一郎
小學校及普通學校教員試驗委員を命す
普通試驗委員長を命す（三日附）

李王職事務官　李恒九
證式課長を命す（三十日附）

朝鮮總督府判事　男爵　眞鍋十藏

同　總督府事務官　伊東淳吉

朝鮮總督府林野調査委員會委員　渡邊豐日子
被仰付

朝鮮總督府判事　立川二郎
朝鮮總督府林野調査委員會委員
被免（三日附）

精算金額

京仁綿絲組合の第一回解合金受授は別項の如く夫々結了せるが總解合金額六十萬圓の中第一回解合金額は二十萬圓にして其內某々商店分は入金不能の爲め代拂の形式を執り其額約六萬圓に達せり

しるたるが結局前月末に至り買方支拂總額の三分の一を完納し全部の分配を了せり第二回の拂込は支拂殘額の四分の一にて五日を拂込み期限とし第三回の同額も來る二十一日に拂込ましむべく成るべく年內に精算を終了する方針にて委員は盡力中なり

品評會觀覽人員

十月二十六日より五日間開催されたる朝鮮釀造品評會は會期中幸に晴天打續き觀覽者は意外に多く此間加盟在鮮人二十一名埼玉縣賞罰審査員十七名和歌山縣視察團十四名長崎縣視察團三名香川縣視察團員三名等盛況を呈し本會は釀の大正九年優良賞醸造品の紹介宣傳は意外の效果を收めたるを認む入場者別左の如し

月日	內地人	朝鮮人	外國人
廿六日	三〇五	一九〇	―
廿七日	六八	一六五	―
廿八日	三八九	四二七	―
廿九日	三九七	二九二	―
三十日	三八九	二六二	―
卅一日	八四八	一、三三六	三

十月三十一日は天長節祝日にて生徒學校は勿論府內一般に休業したるを以て觀覽者は非常に多く[illegible]

愛婦本部役員會
政務總監夫人臨席

愛國婦人會朝鮮本部にては三日午後一時京城ホテルにて役員會を開催したるが水野本部長、赤池副長、大塚、柴田、城、中村、佐々木、京口等各評議員其他會員有志五十餘名出席本部主幹より罹災者救恤[illegible]

元山手形交換所

元山手形交換所は十一月一日より事業を開始したるが四日官報を以て大正六年府令十七號を改正し平壤手形交換所の次項に加へらる、旨公布されたり

師團司令部竣工

第二十師團司令部廳舍は過般來增築中の處此程竣工せるを以て一階行社に於て執務中の司令部は四日廳舍に引移り同時に執務開始せり

加藤直士氏講演

大阪每日新聞社員加藤直士氏は二日朝釜連絡船にて來釜同日午後四時より釜山第一尋常小學校講堂に於て『歐洲大戰後に於ける日本國民の覺悟』と題し一場の講演を試みたるが聽衆は釜山の智識階級を網羅し盛會を極めたり因に同氏は鐵道ホテルに一泊三日朝發特急にて大邱へ向へり（釜山）

令秋畫界一束觀（二）
鶴田吾郎

何事にもあれ速かに一つのものをごつち上げ總の上げんとする事は、日本の國民性に之れることは、又次より次にと開展し來る運動も、又遠ら便利になりしかと運動の爲に充分絶頂に至らぬ間に覆へされて終る、速かに速いことを認めないわけにはいかぬ、一時代を華する藝術が近々何年かの中に黃金時代を出現するが如きここは容易ならぬことである。而るに現在の美術界は除りに氣短である。と云はなければならない。

器用に、小規模に完全に纏ること、先人の偉大なる仕事の形式を寄せ集めたるに過ぎずして創造の力は竟に見出すことが出來ない。文明は交通を便にして藝術の

ここにしろ美術院にしろ余は此器用と云ふことを認める、例へば今夫れが著實に懸命に爲しつゝある仕事にしろ、何處にか日本の小さき器用の美を認める、が力强き廣き永久性を帶ることろの西歐人の偉大なる仕事の跡を探し得るが如き喜びはない余は今年日本の美術界にあつて、一つの眞實なる藝術作品が現はれたることを先づ最初に多くの作品に比較して見たいのである。

夫れは新に日本に持來られたところの、ロダンの『考へる人』のブロンズ彫刻である。此作品は東洋も西歐も隔絶して作り出されたる藝術、眞に生命を有てる人間の手に依つて爲されたるものである。

『考へる人』之れはロダンの名ある『地獄の門』に沈むる若き男の腰掛けたる姿を思ひ出すであらう。此彫刻には何等の衒はせ振りはない、同時に技巧にも面白さと云ふ味もない、素より奇麗に美しく仕上げたる裸體美でもない、要するに一個の若き男の考へてゐる全身像である。

鮮銀異動

十月三十一日附左の如く異動ありし旨四日發表したり

大連支店勤務　鄭家屯支配人　岸本國三郎
安東縣支配人代理　鄭家屯支配人　藤井勇
釜山支配人代理　大阪支店監査役　田島貞雄
鎭南浦支配人　釜山支配人代理　横瀨守雄

郵便所新設

咸鏡南道長津郡新南面下碣隅里に十一月十一日より郵便所を設置する旨三日付總督府告示により發表せり

寸塵

▲琿春間島方面の出兵に對して支那が故障を申出で居るのは事實だが最初に默許して支那兵迄が共同討伐をやつて居る今日撤兵の申出も反對故障もあつたものでは無い筈だ▲が日本だつて何時迄も派兵して置く必要はない不逞鮮人や馬賊や所謂匪徒の討伐が徹底的に行はれ國境が安全になれば撤兵の申出がなくても此方から引き揚ぐるは當然だ▲處が間島鮮人等は其の撤兵のない樣に運動を始めて居るらしい▲と云ふのは日本派兵のお蔭様で彼等は不逞輩や馬賊等からの脅迫から脫して安全になつた▲而し安全になつたとは云ふもの、今の處に日本兵が引き揚ると又匪徒が飛出して來るかも知れないので日本軍隊は是非共當分駐屯して居て貰ひたい▲唯駐屯して貰れと云つた處、軍隊では居て貰れと云つた處で[illegible]▲有力者は其の建築費を負擔して東拓に二萬圓の借金を申込んで居る▲軍隊としても淘汰すべき彼等の希望を無碍に斷る譯にも行くまい

公會私會

○京城俳句會例會 六日午後七時より南米倉町京城俱樂部に於て十一月例會あり出席隨意なりと
○龍山中學生徒修學旅行 龍山中學校生徒四百三十名は修學旅行の爲め左記の通り數隊に分れ三日より逐次出發する事となりたり
平壤方面四十名（三日夜發）▲元山百十名（四日朝發）▲開城百二十九名（六日朝發）▲水原百五十七名（五日朝發）

人事

▲西東氏（二十師團附一等主計）今回第六師團附を命ぜられ十日頃赴任の筈
▲永井仁之助氏（一等主計）今回二十師團附となる
▲小平局長夫人（內務局鐵道局）三日夜入城
▲矢鍋理財課長 歐米出張中のところ二日夜歸任したり
▲姥日萬次郎氏（實業家）胃腸病にて總督府醫院に入院中なるが一時重態なりしも漸次快方に向ひつゝあり當分靜養を要すと
▲加藤直士氏（大每倫敦特派員）四日夜八時入城朝鮮ホテルへ
▲矢橋良胤氏（木社從軍記者）四日夜國境地方より歸任

日本を慰撫する手段
加州排日同盟の聲明觀

米國國務省が日本に對し公式陳述を與へて加州排日法律は合衆國全體としては受理すべきものに非ずと云々と聲明せるが之に對し加州排日同盟は此國務省の陳述たるや日本に對する單なる慰撫的手段以外に何等の意義なしと聲明せり（一日桑港電報）

◎加州故駐管理官にして加州排日協會長なるチヤンパース氏は排日法案に關する國務省の聲明書に就て曰く彼の聲明書は日本に與ふべき氣息の藥にして全然無意義なり國務省は排日案が公平なるを知悉し居れるものなり日本の當局者も亦是を知り居る筈なり排日土地法案は八對一の多數にて成立するならん云々（一日桑港電報）

排日議員落選す

加州上院議員選擧にて排日議員フクーラン氏は落選しショートリッヂ氏は當選せり（桑港電報）

印鑑證明手數料
一件十錢に改正

京畿道管內の各面に於て取扱ふべき印鑑證明は一件に付き手數料五錢なりし處今般處理經費の增加の爲め一件に付き十錢に增額され十一月一日より實施されたり

教員視察團出發

三日夜內地へ向ふ總督府主催第一回內地人教員內地視察團一行（團長京城中學校教諭津田信幹事總督府屬島田秀毅氏）卅二名は三日午前五時四十分發列車にて來釜し府廳樓上會議室に於て茶菓の饗應を受け學務課員の案內にて市內を視察

天氣豫報

北西風晴

暴風警報

颶風は元山沖にあり七五八に低氣壓は元山沖にあり七五八粍を示し北東に進行す北部地方の沿岸は北風強きも南部は概ね晴天にして風力弱し然して該低氣壓の南下したる後支那北部の氣壓急昇して七七大粍に達し同低氣壓[illegible]

實業家懇話會と一般鮮人の感想(二)

佐瀨熊鐵

次に第四項の朝鮮人の思想を善導し産業の發達を期する爲め內地人の移住を容易ならしむる方法を講ぜよと云ふに對しては全然反對の意見を表したり曰く『鮮人思想の惡化は其源因多く習慣を異にする內地人の移住に因るを容易ならしむるを以て朝鮮人の思想を善導することは不可能なり(中略)吾人は東拓移民が朝鮮人の思想を善導したるを聞かず』と其言ふ所一應の道理なきにあらず然れども鮮人の思想の惡化は其原因多く內地人にありとするは。如何なる事實を指摘するや是れ吾人の大いに聞かんと欲する所なり方今一般鮮人の內地人に對する態度著しく傲慢無禮の擧動に出るもの少からざるは爭ふべからざる事實なり而して其原因は多々あるべしと雖ども從來內地人の朝鮮人に對する態度若しくは內地人中の不良輩が鮮人を逆遇せし反動の現はれも見られざるにあらず此點は吾人が常に內地人に向つて反省を促す所にして恐らくは識者の指摘する所亦此に在らん然しながら吾人は此の如く外面に現はれたる感情的態度のみを以て直ちに思想の惡化なりとは思惟せざるなり抑も日韓併合の大義を沒却し民族自決と謂ふが如き淺薄なる外來の流說に迷ひ不可能の獨立を夢み遂に國法に背き國憲を紊し不逞陰謀惡逆無道の罪を犯し多數同胞の安寧幸福を犧牲に供して尙悔いざるに至らんとするものこそ眞個思想の惡化と稱すべきのみ鷄陰生は此の如き思想の發生に對しても其原因多く內地人に在りと斷言するや又言語通ぜず習慣を異にする內地人の移住を以て朝鮮人の思想を善導するは不可能なりと斷ずれども今日朝鮮に於ける一般人知の開發風俗習慣の改良殖產興業の發達は之を十數年前に對比すれば殆ど今昔の感に堪へざるまでに變遷せしは誰人も否定する能はざる所なるが鷄陰生は是等の進步發達は朝鮮人獨力にて成し遂げたりと信ずるや或は又總督政治の力にのみ歸し得べしと信ずるや想ふに在住內地人の數は約三十萬人に出ざるべく朝鮮人の一千五六百萬人に比すれば僅々五十分の一弱に過ぎざるも內鮮人兩者間の國際共濟關係に由りて生ずる品性の淘汰事物の改善は非常なる速力を以て進みつゝあるを無視すべからざるなり實業家懇話會の希望する移民を容易ならしむる方法如何は吾人の知る所にあらざるも將來開墾鐵道其他の興業に由り自然に善良なる內地人の移住を容易ならしめ以て朝鮮人と共に共同協和富力の增進に努め一般生活の安定を來し由つて以て危險思想の傳播を防止するの必要なるを信じて疑はざるなり(續)

鮮鐵運賃低減

近く實現せん

奉天特産物商組合より三井物産出張所に達した內報によれば組合より滿鐵に對し鮮鐵の大豆豆粕の運賃低減方を交渉中なりし處近く其の實現を見るに到るべしと云ふ即ち大豆は安東釜山間を從來の運賃より二割引にて實施の日より實行し豆粕は一ヶ年間一千噸を出荷する場合は從來の運賃より二割五分引きとし七圓八十五錢を二割五分引きして七圓[illegible]一ヶ年間五千噸を出荷する場合は二割七分九厘引きして七圓五十五錢に一ヶ年間一萬噸以上を出荷する場合は三割引きと七圓三十錢に低減せらるゝに到るべし(安東縣)

豆粕市場不振

安東は高値

大連豆粕市場は內地との商談杜絕せられつゝあるに比し安東市場に於ては殆んど手合せなきは其の實際を探究する時は安東の豆粕は大連に比し約三十錢方の高價にありたるが爲めにて其の原因は安東物は先々月來盛んに南滿方面に輸出されたる爲め幾分品薄を訴へ且つ本月十五日頃まで南滿方面には輸出の先約物あるを以て勢ひ高値を呼び對內地商談行はれざるに起因するや論なし然れども南滿向き輸出物も漸く一巡すべきを以て此の奇現象は十一月下旬に到らば自然に消散するに到るべしと觀測されつゝあり(安東縣)

屑屋の籠

金剛山雜記(六)

隈汀生

13 舊萬物相

余は外金剛の代表的怪譎なる舊萬物相のうち、せめては登山の容易なりと聞いて居た舊萬物相の勝だけなりとを探りたいと思つたが、それさへなかなか險しいので躊躇して居たら、竹內主任が親切にも昇夫にいひつけて、成るべく余を歩ませないで、其處に案內しようとの好意に絆されて、懸崖の根を洗へる溪流までを山駕籠にて擔がれそれより昇夫に兩手を引かれて溪の中に積み累なつてある石を踏んで渡つた。仰ぎ觀れば一大斷崖が眼の前に聳ゑて居る。二人の昇夫は上よりは余を引張り下よりは押し上げ、或は鐵の手摺に縋り、或は危い足元を岩角に踏みしめて、漸く其の頂上に達した。眼を前方に放てば、峨々たる峰巒岩、鋸齒の如く、屛の如く、聳立して蒼空を衝き、千態萬狀、奇絕秀絕を極め、紅楓翠松相映じて深淵巨壑の間に點綴し、此の景觀の威嚇的なる、口之を言ふ能はず、筆之を描く能はず、如何なる寫眞も亦之を收むる能はざることを痛感した。ビショップ夫人が『金剛山の美は世界の如何なる溪山の美にも超越して居る』と推賞せられたのも、曾て一たび此の名山に遊んだ人々が異口同音『實際自ら其處に行つて見る外には、其の美を感得する方法が無い』と言つたのも決して誇張の言ではないと思つた(十月十七日元山の客舍に於て)

イソップ寓話の一ツ

或時のこと、太陽と風の神とが各〻其の力自慢を始め出して、野原を通つて居る一人の旅人に外套を脫がせる事が出來るか、それにて勝負を決めることに約束した。先づ初めに風の神はヒューくと烈しい北風を吹きまくりて、旅人の外套を脫がせんとしたが旅人は急に寒サを感じたので、却ツて外套の襟を締合せ、ブルく慄へて、益々之を離すまいとした。次に太陽は、風の全く吹き止むのを待ツて、徐に雲間から顏を出し、溫かい光線を、パッと旅人の上に放ツたので、旅人は漸次に寒サの薄らぎポカくと暖かくなツたので、果ては暑くて堪らなくなツたので、終に外套を脫いで了ツたと云ふことである。余は朝鮮に在る內地人の方々に、此のイソップのお伽噺をよく味ツて貰ひたい。

心遣り

死別の悲運に遭遇したるものは必ず單なる業務の變化の悲慘さを感ぜしならん。器械的なる日々の課業さへも、亦幾分の心遣りを與ふ、況して何事か成し遂ぐべき動ありとの思想をや。斯かる思想は、吾人を嘆の淵より引き反して、再び活動せる人生の流に泳がしむべし。嘆きに堪へざる時淚を流すは切ても心遣りなるべし。されど自ら涙を流すよりも、更に優りたる心遣りは、他人の類に流るゝ淚を拭ふことにあらずや。

再考

妻『何事にも、再考といふことが肝要でございますね―。』

夫『如何にも然うだ。俺がお前と結婚する時には、一度しか考へなかツたよ。』

正誤前回の『金剛山雜記』中水晶峰は水晶峰、悅德は悅德の誤植。

發會式を擧げた

大東同志會

平壤府內鮮人より成る大東同志會發會式は一日午後七時より府內第一普通學校に於て開催せられたるが當日の來會者無慮二千餘名に達し場內立錐の餘地なき盛況を呈したり、同會々長鮮于瀞氏は開會の辭を述べ宣傳部長一經一圓氏は同志會の趣旨を述べ[illegible]局間題に關し意見を述べ拍手喝采裡に無事閉會したるが解散に際し特に來會者に菓子一包宛を贈與したりと(平壤)

慈惠院敷地

調印

群山慈惠醫院敷地問題に關し十一月二日午後二時より群山商業會議所に委員會を開催し凝議する處ありたり(群山)

群山商業報告會

群山商業會議所にては十一月四日午後三時より評議員會を開催[illegible]

餘興組合を

天安では組織した

天安在住內地人有志は將來の發展を期待し天安餘興組合なるものを創設せるが恰も十月卅一日十一月一日の二大佳節に當り祝記念の仕組芝居を興行餘興組員は最も熱誠なる努力と練習とにより大人氣大盛況を呈せり尙二日組員側より後援者を招待し併せて慰勞の宴會を張りたり(天安)

群山主任異動說

群山府廳庶務主任は全北全州郡庶務主任に、松下庶務主任は群山府庶務主任として同伊集院書記は全北任實郡庶務主任として轉任決定の由なるが重松庶務主任後任は現群山府廳會計課在勤奧村書記任命の由にて財務主任は非上安藏氏又辭任其地金融組合に入るべしとの噂あり(群山)

(京城實業家懇話會の記事に)京城に開催されたる全鮮商業會議所聯合大會及び滿鮮商業會議所聯合大會に群山代表委員として出席せる赤松副會頭の兩大會に關する報告會なるが同會席上に於て過般京城に開催されたる全鮮實業者大會に群山代表委員として出席せる森菊五郞赤松繁夫氏其他の報告あるべしと(群山)

副會頭補欠選擧

嚮きに仁川商業會議所議員會に於て前會頭故谷誠大氏の後任に神尾一氏當選したるを以て副會頭補缺選擧を五日午後四時より同所樓上に於て評議員會を開き執行すべしと(仁川)

櫻島丸出帆

三日仁川を

朝鮮郵船にては總督府の命令航路として新に開始したる三千噸以上の成績を擧げつゝあるが十月より新に朝鮮西岸線即ち群山木浦仁川鎭南浦(寄合)に依り安東縣大連に寄港[illegible]

中野代議士動靜

中野正剛氏は一日安東に來り各團體の主催にかゝる安東劇場の講演會に臨み日本外交失敗の根本と題し約三時間に亘り擁護香[illegible]を撥ひ聽衆約五百名に感動を與へ午後四時半散會同六時より公會堂に於ける同氏歡迎宴に臨み二日午後九時五十分發列車にて奉天に向け出發せり(安東縣)

大邱金曜會大會

去る一日午前十時より大邱東拓支店構內に於て金曜會秋季大會を開き庭球、弓術、撞球及圍碁の競技あり來會者は大邱各銀行員、東拓社員、新聞記者等約百五十餘名頗る盛會裡に午後六時過ぎ終了散會せり(大邱)

仁川高女修學旅行

仁川公立高等女學校生徒百六十六名は平壤、開城、水原の三方面に別れ平壤方面は三十四名四日午後八時出發五日朝平壤着同地見學六日平壤發同日京城着、開城方面は八十三名六日午前六時四十九名にて何れも同日午後歸仁の豫定なりと

大阪、神戶、關門線を開始し客月二十一日仁川出帆の平讓丸を第一船として一航海を終へ櫻島丸第二船として本月三日仁川を出帆せるが出帆前既に船腹充滿の好績を示したり(仁川)

大田高女見學

大田高等女學校及同地小學校職員生徒一行百三十一名は京仁見學の爲五日仁川を經て同日入城一泊の上六日歸校すべしと

淸州消防運動會

淸州消防組は昨一日午後一時より東公園廣場に於て秋季大運動會を開き終りて一同盛宴を張り午後五時散會せり(淸州)

石原府尹送別會

新義州府尹石原留吉氏今般元山府尹に榮轉に付四日午後七時より[illegible]に會費は金二圓にて送別宴を張[illegible]

○玉村支配人辭任　大邱驛樓上喫茶店支配人玉村米次郞氏は今般營業上の都合により十月三十一日限り營業一切を竹中氏に讓り相談役たるへしと(大邱)

新義州安東の有志は同氏の送別宴を開くべしと(新義州)

仁川の圍碁大會

本社支局より銀盃を寄贈

仁川に久しく在住し專ら斯道の指南に盡し同好者間に好評嘖々たる本因坊家三段原田七郞氏及若松取引所社長加來榮太郞氏外[illegible]

秋期圍碁大會を開催する事に決定したるが入會希望者は京日仁川支局(電話三五七)又は北島仲買店(電三一八)に申込まれたし當日は一等賞として仁川支局より銀盃一個副賞として三輪時計店より十八金メタル一個寄贈あり外二等賞金製メタル一個以下十等迄入賞の筈なりと因に會費は金二圓にて晝飯及晚酌を供すと(仁川)

數氏發起に係はる仁川圍碁倶樂部主催にて本社仁川支局後援の下に來る七日日曜日午前十時より仁川海岸町北島仲買店に於て

鹿を逐ふ人(二)

仁川　北島倖三氏

元來僕個出の人々であつて非常に強い信念を持つてある人も其の眼鏡の下に光る兩の眼は如何にもかぬ氣を表はしてゐる併し其の性に勝つた廣い額に上品な鼻は理想とは一種の優しみを與へる[illegible]好いなつかしみを與へるのである故は熱心な日蓮主義者であるも越味を持ち敎育に宗敎哲學にも相當の識見を備へてある一日記者は親しく見ゆて......御抱負は......と單刀直入的な質問を發すると言下に天下の大勢を論じて......日本の現狀は......に至つて......我々は同胞の爲めに........................

長白縣下二萬の朝鮮人

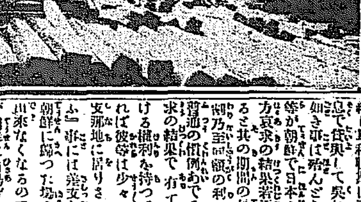
彼等は二重に虐められる(五)(下)

國境寫眞通信　翠堂生

彼等は斯く悲慘なる生活を送りつゝあるが彼等に向つて『お前達は何故さつさと朝鮮に引揚げて來ればよいではないか、何を好んで恐怖と不安に襲はれつゝ貧困な生活に甘んじて居るのだ』と問いて見ると『さうあ―私達もそれを考へないではありませんが、何しろ移住してから數年かゝつて漸く作り上げた田畑を捨てゝ行くのは惜しいことだし、又朝鮮に歸つて行つても其の日から困るので其日の生活にも窮するやうに成つたけれども、其の境涯がまた斯う云ふ樣な生活を營んで居る』と云ふのが常である。昨年來國境對岸が不逞鮮人の跋扈する惡地と化した爲めに、彼等は豫想以上の迫害を蒙るのは恥かしいし、たゞ成行に任せてゐるのであります』と云ふのが常である。

其の苦境に堪へ兼ねて朝鮮に逃つた者は實際幾何程もなく、彼等は矢張りまゝ危險地帶に居住してなるのである。彼等は敢て朝鮮に歸ることを好まないのであらうか、好まないとすれば其の原因は何處にあるであらうか。

其の原因を目して政治的に解し彼等が朝鮮に住むを潔しとしないのだと云ふ人もある。けれども彼等の頭は政治的に解釋すべく彼等は餘りに無智である。餘りに無智である。私は寧ろ彼等が生命を託してなる農業組織即ち支那人地主と小作人間に於ける制度が彼等をして國境に止まらしめて居るのではあるまいか。即ち朝鮮に於ける日本人や朝鮮人の地主と比べると小作制度よりも彼等と支那人地主との間に於ける小作制度の方が彼等が生きて行くのに便利であるからではあるまいかと考へるのである。



十九道溝梁木公司製材所

彼等は朝鮮で窮死に瀕した者でも一度鴨綠江を渡つて支那人地主と契約すれば、其日から家を給し種子を給し且秋收期に至る迄の食糧を無利息で供與して吳れるが、朝鮮で斯の如き事は殆んどあるまいと思ふ。彼等が朝鮮で日本人や朝鮮人地主に百方哀求の結果若干の農地を借り受けても其の期間の長短に拘はらず三四割乃至二割位の利子を添加せられるが普通の慣例である。而も其は百方哀求の結果で有て彼等が當然貸り受ける權利を持つて居る譯でない。然れば彼等は少々の勞苦を忍れつゝ支那地に居りさへすれば兎に角『食ふ』事には差支ないが萬一引揚げて朝鮮に歸つた場合は忽ち生きる事が出來なくなるのである。是れが彼等が朝鮮に引揚げて來ない原因であらうと思ふ。

京城郊外觀(四)

淸凉里方面(二)

淵根生

現在では郊外は擧て新築の住宅地として淸凉里附近の、僅かに半腹たる小徑の通じて居るも、ま、路傍の草花の蕭條たるを見る、林中には多少の凹凸があるから、將來は森林の中につて縱横に經營の整つた道路を造り、河に橋を架け、所々に池を掘り、美しく手入したならば、此處に立派な大公園を現出し得るであらうと思ふ。私は京城將來の郊外生活を想ふ時、緩行せる自動車に乗り或は徒步悠々此の松林の中を逍遙し、或は春夏秋冬常に幾多の人々が、樹下高閑の交叉點上、參差たる林影の下、幾多の家族の大群が、或は又大道路の眞中に集まり、夜間はアーク燈の光美しく輝ける其下に子供たちの嬉々として戲れ遊ぶ光景を想像する、尙又此れ等の森林の間に今の電車路より遙かに上手迄の林道に屋臺を出せる園田は或は樹林の青きを澄して湛へたる池を作り或はベースボール或はテニス其他の運動場とするのが適當であらう、私は茲に又幾多の市民が森の樹陰下のベンチに憩ひつゝ彼等の白き衣の中に白鳥の悠々たる青き池の光景に見惚れたる有樣を想像して多大の愉快を覺ゆる者は森林の北は高陽郡崇仁面方面の野趣に近き邊の同方面に白動車を走らせ林中の大道路を拔けて林外に接せしむるも面白からうと思ふ、同森林を訪る遊客は、更に同森林一帶の北西に於ける美しき遠近の諸山が、池に林邊に接して居るかの如きを見るであらう、遙かに立てる山脈の縱横に錯せる山丘の松柏等森林に引縋いて到る處又泊に拾て難き風趣が展開して居るのである、昨今淸凉里の森林附近には、秋郊の野氣を味ふべく家族と共に錦を曳く者が少くない、けれども森林の中の山氣を味はんとする者は少い、深く入るべく施設が出來て居ないからである、去んぬる日子供は秋草を漁り夫妻は老松の下に酒を溫むるの一家族を見た、淘に之れ林間に酒を溫めて紅葉を焚くの景趣緻々として老松の梢に迷ふは又一段の趣を添ふもので京城の郊外は眞に風趣の天惠にあつた......京城の郊外は眞に風趣の天惠に富んで居るが、而も現在の京城市民はいまだ夫れ程には感じて居ない、つまり吾は京城生活の風趣を失はれ程に憧れせしむるに至らないのである併し畏常なる程度に、京城市民の郊外の自然の美を以て其密度を增進し、更にある程度に擴大せんとしつゝある京城は亦、同時に西方の自然美を爭ふ程度を增し行くべきは云ふまでもない、依て私は要部が今後、京城の大門外方面に擴大し行くべき機運にある所から京城當局者をして淸凉里の包近き小邱の大森林を引包んで將に大公園を設くべく考慮せしむるに至るは、遠い將來ではあるまいと確信する、淸凉里の公園を立證的公園とし、京城の上地の公園は平面的の公園であらう、山に園まる京城が近郊に此雄大なる平面的公園を得るは將來の市民の要望と云はねばならぬ

大邱局記念郵便

に係る誠意の陳列ありし大邱郵便局に於て取扱ひの明治繪葉書四百五十八枚、扇子七十六枚計七千六百三十二枚にしてスタンプ押捺百十八枚、なりと(大邱)

朝郵の披露宴

朝鮮郵船にては今回新に遞信省命令航路[illegible]官民百餘名を八阪樓に招待し歡迎宴を催したり(平壤)

○牧山氏歡迎宴　朝鮮新聞社長代議士牧山耕藏氏は二日來[illegible]盛宴を張れり(仁川)

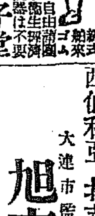
○滿鐵安東[illegible]使招宴　新任東道鎭守[illegible]使海軍[illegible]氏は一日午後五時より[illegible]日支官民を[illegible]

[illegible]下關海峽に臨み對岸門司と相對して瀬戶內海の咽喉を扼し古來形勝の地として知らる[illegible]山陽線終點に近し[illegible]せんとす此の地は文久三年長藩[illegible]切なる御諭旨ありたり時に丁度[illegible]を砲擊し又明治廿八年[illegible]日淸戰爭終了後講和談判を開き[illegible]岡山縣[illegible]觀光團[illegible]校に來る豫てより我が一行を迎へく備へ付けたる草履を穿き[illegible]に入りて規定の[illegible]を興奮せ以ての仕業に[illegible]れに擁護せられて時間の立つさへ知らざるを[illegible]以て吾朝鮮中學生[illegible]行禮木、機械、織物等の諸運動を參觀せるが何れの運動を問はず其技術の巧妙よりは寧ろ[illegible]さに寸毫も投目なき[illegible]

極上メリヤスシャツ　二枚一組二圓九十錢均一

東京市日本橋區本石町一丁目東京服問屋關谷商店にて米倉庫業者の處分品を引受けた結果選毛メリヤスシャツ二枚一組二圓九十錢均一に處分す其美術や生地の上風なる事稀に見る逸品也限り個數一千貳百シース限りの事なれば賣切れぬ内申込みて防寒用に供せらる方得策なるべし

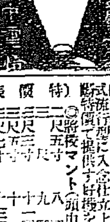
京べつたら漬大賣出し
地漬澤庵漬込みに應ず
京城島屋漬物部　電話九〇三番・一三三〇番



ザック
男女防寒ゴム打
男用上製一打八圓二十錢　特製二打七圓四十錢 [illegible]
ね小便袋
乳兒用　小兒用　大人用
送料十二錢　代金引換二十五錢
新案は本舗製品に限る
東京芝愛宕町二ノ一　振替東京一八一五八　丁子堂

▲移轉
今般左の處へ移轉仕候也
仁川本町一丁目(朝鮮銀行前)
中村疊店　電話一〇〇三番

京染と地方
古き御召や風通たご比較し最新流行の異服類に比較して少しも見劣りのせぬ様になつて以來染替の流行は最も甚だしくなりました都染が代表的な染色の方法でありますが其特約店が弊店であることは段々知れて參りました遠方の御方樣で御召物は一日も早く流行の花と御染替になる事の御注文は地方の特約服店迄御申込ますべしませ御見本等は何時でも御送り致します
都染特約店
しらぎ屋京染店
京城本町電三〇六八



京城本町二丁目
川合時計店
電話一九一八　振替京城二二一九

名聲冠絕せる東京製
登錄商標　七寶足袋
◎絕對に誇る　品質の優美と裁方の優美と
七寶足袋　ゴム跣足袋
紺朱子　天印
紺白キャラコ　龍印
色白木綿　其他各種
名色別珍
其他各種
七寶足袋本舖　東京橫山町
植村合名會社
電話浪花長一二三五〇、一二六一、一二五八〇
振替口座東京
(各地ニ特約店アリ無之所ハ御申込次第送呈ス)

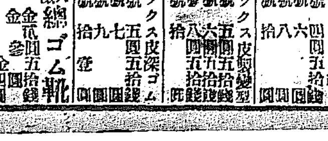
灰の用なき經濟、特便
衞生有益、諸病輕効　懷爐
朝鮮、南北滿洲
西伯利亞、北支那　一手販賣所
大連市監部通り
旭商事株式會社
電話二二三三二六番
振替口座大連三一二一六番
特約販賣店御希望ノ方ハ端書ニテ申込アレ

流行冬衣產先的投賣
◎此際產地から直接に買へば半値段
▲所にて皆樣の御便利を計り仲次問屋呉服店等多數商人の手を經ず產地から直接に賣り致升▲弊店の織物が如何に品質優良で値段が安いか他店と御比べの上永久御引立の程御願ひ升
最純上絹　高貴織　拾四圓
最上等　桐生銘仙　九五十二圓
上絹　大島絣　九十六圓
銘仙　絣　五十六錢
女帶　羽二重友仙　三圓
　朱子友仙　三圓
▲花鳥山水鹽瀨裏　羽織甲三圓
▲流紗本ドンス裏　羽織七圓
▲金紗ウツラ縮緬兵兒帶　大巾五圓
▲縮緬兵兒帶　大巾三圓
▲特製ドンス裏　羽織五十錢
群馬縣桐生町　私書函第三號　桐生織物元賣捌所
遠方の御方は八ガキに男女年齡と柄を記し申込は代金引替小包にて送る・不向の節は取替又は返金も致升・振替東京四〇一四番

八千代防寒羅紗マント
先づ地質見本と特價表を請求せられよ(ハガキで申込)其地質の優良と安價なるに驚くべし
(特價表)
八尺五寸　二十三圓
二尺　三尺[illegible]
三尺　十九圓
三尺七寸
四尺[illegible]
東京市牛込區　矢來町九　八千代羅紗既製品部
振替東京三六五四番

園製品代理店(比較ハ最良ノ撰擇法)
京城黄金町二丁目
蚊帳　蒲團　西川綿店
電話二七七八番　振替京城八三五二番
中シン無特製品

御會葬御禮
混雜の際御會葬賜り右御芳名伺漏れも有之候間乍略儀以紙上御禮申上候
戶川武
戶川錦子
戶川常子



紳士向　短靴　深靴
御注文の節は足袋文數御送料に付郵券代用にて上申候
御希望の方は御照會乞ふ
京城府　東京橋幸町
御用達　日野製靴店
電話東京九五〇二七番　振替京城九一二一番
ボックス皮短編上　一號四圓五拾錢　二號六圓　三號八圓　四號拾圓
ボックス皮深ゴム　一號五圓五拾錢　二號七圓　三號九圓　四號拾圓
ボックス皮型變型　一號五圓五拾錢　二號六圓五拾錢　三號八圓五拾錢　四號拾圓
保險付耐久　綿ゴム靴
短靴金四圓　深靴金五圓
(赤黑茶)

安心の出來る靴

京日案內

官吏諸氏へ　金融　便利に在り　南米倉町渡邊製麵所內(番外)

女中入用(雜仕事の下ばかりでも可)十三歲までの女中雇入れたし　當方夫婦と男兒一人　三越支店內竹

▲恩給年金　低利即時　御立替す　京城古市町三五番地に移轉す　御入用ノ御方ハ電話九八番

▲倉庫付貸家　但階上四間　階下四間　江州屋本店

◎九ツ玉　サクラ材　シタン材　製造販賣　京城永樂町二丁目　上山ロクロ細工所

毛皮なめし並に仕立　獸皮製毛皮鳥獸製本舖　京城本町二　島毛皮商店

百圓均一拾ヶ月貸　信用あり迅速に御用立　京城本町參丁目四番地　大和屋質店

新聞外務員採用　希望者は履歷書携帶毎日午後六時以降來談アレ　永樂町二ノ三　中央經濟通信支社

▲看護婦入用　資格有無不問履歷書持參ノ事　京城新町病院

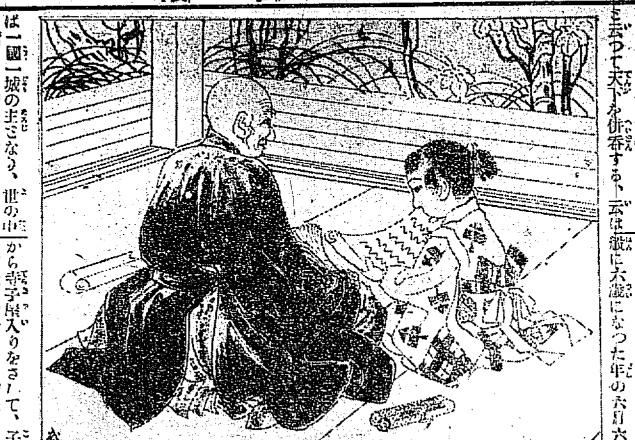
ストーブ煙突　▲市渡し　三尺物　四寸壹本五十錢　▲地方は[illegible]

▲入用▲　販賣外交員並に急至　ブリキ職工小物師　浅井式飯蒸器製造販賣　龍山漢江通十三　電話一四番　電氣會社向ひ　田中工作所

慶安太平記

第三席　小金井芦洲講演

良哲和尚が　良『治右衛門どの』治『ハイ』良『きうも之は大變なお手柄をなすつたな　治『何ですて』良『イヤ此お兒さんは却々紺屋の親方となつて、縱し多くの職人を使へばとて一生か甘んずる人ではないな　治『ヘエツ、すると俺の相續人にはなれませんか　良『折角の事ではあるが、お前さんの跡目を繼いで頭領をやるといふ子供ではない』治『ヘエー、左樣ですか、では何になりませう　良『まア天下を吞吐する者になるな　治『天下をドントするてわこ何ですか、太鼓でも叩いて日本中を歩きますかな、良『イヤ、其うではない、吞吐と云つて天下を併吞すると云はば一國一城の主となり、世の中に恐ろしい名前を揚げなさる、治『さうして其んな事が分かります　治『それは此兒は双瞳と云つて瞳が二つある、尤も古から瞳の二つあつた人はチョイ〳〵あつた、尾張國中村の里から出で給うて、青年の時代には草履を手に握つたれども、後には日本六十餘州を平定してその政權を掌握し、それで飽たらずに遠く海外に兵を出して日本の武勇を輝かしたる豐臣秀吉公、このお方は同じく瞳が二つあつたと云ふ、尤もこれは重瞳と云つて瞳が重くなつて居つたが此の兒のは双瞳と云つて同じく二つあるんだけれども、それが並んで居る、何しろ此は天下の吉相だ、で我國の名物と云へば富所の富士の山、その富士山より高かれと名前の例があるように、當盤の松の節の長かるようにこれは富士松と名付けて遊ぜる、どうだやのう　治『ヘイ、誠に結構な名で。有難う存じます』一一笑一



門の者が寄つて喜び七夜の祝の杯を擧げて、之れからいたゞ平の中の玉として育てる、其へば立て立てば歩けの親心、よく隱れ法度ると覗く此螺張、三千世界に子を持つた親の心は皆一つ、燒野の雉子夜の鶴身を焦しても子を思ふ親心、これが人情の常卽ちでございます。富士松、雜氣もなく節を伸ばすやうに成長いたします。この三つ四つとなるに從れて餘りある、習ひ事は早し、身體は大きいもしいたしますので　治『これは慈眼寺の和尚さんの御指図、やた通りだわい』と治右衛門夫婦の喜びは一方でない、臨時は機嫌に大藏になつた年の六月六日から寺子屋入りをさして、子供に學問を仕込むのが規定のやうになつて居つたんで、ところがこの富士松は身體は大きい、智慧付きは早い、當人が頻りに手習ひを好みますから、依つて慈眼寺の良哲和尚に頼んで毎日慈眼寺へ通はせる、住職も滑み樂まずに仕込む、本人の性質が良いから一を聞いて十を悟り、十を聞いては百を悟るの才智がある、それにどうも人間が穩かに出來て居りますので、さう云ふ事からしてはならぬと一遍小言をいはれた事は決して再び行つた事はない位です、その中に七つ八つと進むに從つて、此の慈眼寺の良哲和尚の俗縁の弟に當るもので、大阪浪人の高松半兵衛といふものか、當時和尚を便つて來て此寺へ足を留めて居ります、[illegible]

つく何日までも寺へ浪人が泊し置くといふ譯にも參りませんから、門前へ家宅を求めて首尾一調と武藝の指南をさせる事に成りましたが、桐一葉落ちて天下の秋を知るとか申しまして、はや天下は德川の所有とは相なつて、改造諸國に治く、一見泰平のやうではありますがまだ何處さ、踪を去らぬ頃で、何處で[illegible]兵衛の道場に於きましても、十地の者は勿論、遠くから商人に至るまで皆大々[illegible]の喉合を見てはやつて來て稽古する、大層この道場が繁昌しました。

河原寫眞館　電話二九八番

第三部射擊會

平安南道第三部にては三日午後一時より射擊會を開催したり[illegible]

祝祭日の大邱

天長節[illegible]大邱府[illegible]

待合裏門の賊

去月廿一日午後七時頃南大門[illegible]行に乘車せんと同驛に馳せ付けたる[illegible]

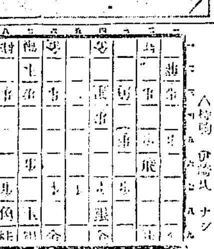
[illegible]

連絡船上陸客

[illegible]

將棋新手合（一）

公餘俱樂部　平安南道(?)　初段△伊崎久吉（釜山）　二段▲岡田豐（釜山）　(岡田七八五金落の駒)



[illegible]

十一月六日

(舊曆九月廿六日)　▲土曜日　▲戊辰　▲二黑　▲帝國東市　▲佛滅　▲兵

▼二黑　▲不自然な事多き日也、細かなる問題も等閑に附すべからず
▼三碧　▲面倒なる要件を持ち込まれ易く興奮を害したくなる日
▼四綠　▲行詰まりの日常の事は概ね利なるも新しき取引は一切凶
▼五黃　▲物事成りはしても利に薄く概して拔目にして損を免る
▼六白　▲信用を増す日也、努めて歡けば固より吉女縁子を定むる吉
▼七赤　▲幸運の日也、若し低きに安んぜば後日高きに登る因となる
▼八白　▲合點の行かぬ事ある日
▼九紫　▲何事も極めて順調に進捗すべく大事件も片つくるに好い
▼一白　▲物事の進捗を生ずる日

人參エキス　京城本町壹丁目　電話一二四八番　振替七〇〇番　津村兄弟商會

京城自動車　[illegible]

たんせき感冒を早く治す法

油斷がならぬ　全國各家庭の福音

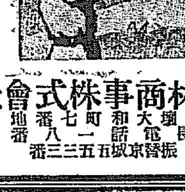
風邪は萬病の本とは、昔からの諺でありますが[illegible]

[illegible]

東京市京橋區弓町二十二番地　弘濟藥院　中南定太郎（振替東京一〇八六四九番）
大阪市東區安土町二丁目　弘濟藥院　中南定太郎（振替大阪三四四番）

安價提供　ストーブ各種新荷着　京城本町一丁目　金物商　佐野彥藏商店　電話一六三番　振替口座京城二二〇番

絕好の獵季に入り申候
各種獵銃　空氣銃　獵具　火藥　類完備



鷄林商事株式會社　平壤大和町七番地　電話一八番　振替京城五五三三番

移轉廣告
各位益々御多祥之段奉賀候陳者弊會事從來授業所洞百九拾參番地に於て營業罷在候處業務擴張の爲め左記之場所へ移轉仕り萬般御便宜に取斗ひ可致候間舊倍の御引立賜り度奉願候　敬具
京城府黃金町二丁目百十五番地　京江自動車商會　春川行

京化學館　[illegible]

(K)　藥種賣藥卸商　仁川本町　北島藥店　京城本町　北島藥店支店　電話七六一番

改正登記申請用紙　販賣所　京城西小門町　大成印刷社　電話九七四番　振替一四六一
高等法院判決錄發行所　朝鮮司法提要發行所
滿洲安東縣江岸通一丁目　安部油房　製造販賣　京城豆油及ビ原料豆取扱　日陞公司　合資會社　安部油房　代表者　金井佐次

胃病ならイの一番　イカイ胃散

本舖　大阪市江戸堀　猪飼史郎藥房

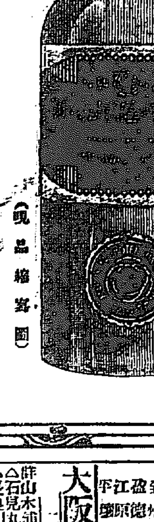
GENUINE COLD-PRESSED
MITSUWA SESAME OIL

天ぷらの揚油

天ぷらを食して胃腸を害するは、其油がよく消化吸收されぬ爲めである、ミツワ白胡麻油でよく揚げた天ぷらは、頗る輕快な風味で、決して胃腸を害する憂はないから、曖氣が出たり又は下痢することは更にない。これは全く油が全然製造法を異にして、容易に消化吸收される「冷壓純粹」の白胡麻油であるからで、此油で拵へた天ぷらは實に甘美の極である

試驗成績報告
一、◎冷壓製ミツワ白胡麻油
[illegible]
大正九年九月
ミツワ化學研究所
藥學博士　小平　勳

品質優良にして香味卓絕、消化吸收容易なる理想的食料油
小平理學博士推奬　滋養食料用
冷壓純粹　ミツワ白胡麻油（みつわ・ごまのあぶら）
定價　壹封度入壹壜　金貳圓



（現品縮寫圖）

冷壓製ミツワ白胡麻油とは、普通の胡麻油とは、全然製法を異にしたもので、精選した白胡麻の種子を、完全な冷壓法で搾取したものである、香味は頗る佳良で無く、消化吸收容易であるから、サラダ油として食料に供し殊に天ぷらとしては最も好適で、曖氣或は下痢などの憂なく、輕快なる甘美は到底他の油の及ばぬ所である、元來食料として常に脂肪を攝取することは、營養上必要條件であるから、ミツワ白胡麻油の如く、品質優良消化吸收容易なる植物性脂肪の攝取は、榮養の完全を期するに最も肝要であるから、天ぷら用或はサラダ用として、ミツワ白胡麻油の愛用を推奬するのである。

賣捌―藥舖、化粧品店、和洋酒食料品店、雜貨店

ミツワ石鹼　ミツワ家庭藥　發賣元　東京市日本橋區橘町四丁目　登錄商號◎　丸見屋商店　營業部電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇　電信略號〇ミヤ・振替貯金口座東京七一〇〇

11•11

三十倍の濃厚香水
PARFUM
MITSUWA CONCRET

僅に壹滴で強烈なる佳香を永く保有し
品位ある嫌味なき芳香の濃厚原料香水
◎ミツワコンクレー
定價　壹壜　金壹圓五拾錢

ミツワコンクレーは、單純な低級や調合の不手際な普通香水とは違つて、強烈な品位ある佳香の濃厚香水で、而も永く保つて頗る優良なものであります、殊に本品は香料の世界的本場の佛蘭西で非常に賞美されてゐる純粹の香料を基礎として、之にミツワ化學研究所の研究にかゝる至純の芳香料を配合したもので其濃度は普通香水の三十倍以上にも達してゐます從つて品位ある嫌味のない芳香は頗る強烈で、且つ永く保ちますから、多量に用ふる必要なく經濟的實用品として十分に賞讃すべき價値があります。

一、倘ほ本品は普通香水の素たる原料香水ですから、決して多量に使ふ必要なく其一滴を以て永く馥郁たる佳香を保つことが出來ます。肌着、襦袢、手巾、夜具等に一滴宛用ひ、或は衣類の薰香として、御召更の際には極めて床しい快感が得られます、或は香水紙として之を御所持なさるのも赤風雅なものであります又二三十倍のアルコールで稀薄にしますと、香水吹に入れて御使用にもなられます。

賣捌―藥舖、化粧品店、和洋酒食料品店、雜貨店

（現品縮寫圖）

11•2

日本郵船出帆

仁川太沽牛莊行　高砂丸　十月　日正午出帆
神川丸　十月　日正午出帆
花咲丸　十一月　日午前出帆
[illegible]

共同汽船出帆

(仁川)　▲芝罘大連行　第二共同丸　十一月九日　午後入港　十一月十日　正午出帆
[illegible]
阿波共同汽船株式會社　仁川代理店　野口商會　元山代理店　田口回漕部　京城取次店　河村運送店

尼崎汽船出帆

▲群山、木浦、下關、神戶、大阪行
大有丸　十一月　日　後五時出帆
赤城丸　十一月　日　後五時出帆
一心丸　十一月　日　後五時出帆
◎印船客御斷　△印一二等船客無
仁川海岸町二　高杉回漕部

互光商會汽船出帆

元山、西湖津、新浦、[illegible]行　第三春日丸　[illegible]
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行　第三春日丸　[illegible]
取扱店　釜山　大池回漕部　元山　田口回漕部

朝鮮郵船定期

[illegible]

大阪商船出帆

二川出帆
▲群山木浦大阪行　△石見丸　十一月十一日後四時出
△長良川丸　十一月十七日後四時出
▲鎭南浦行　△天草丸　十一月十二日正午出
元山出帆
清津行　安平丸　十一月十四日後九時出
釜山門司宇品神戶大阪行　宮島丸　十一月八日後十二時
大連出帆
上海基隆打狗行　北陸丸　十一月十四日後四時出
基隆丸　十一月　日正午出
歐洲行　一年四回　北米行　一年四回
南米行　一年四回　孟買行　毎月一回
濠洲行　毎月一回　南洋行　毎月一回
▼御注意◎印乘船客は本船出帆の約一時間前に御乘船被下度候
△印一等客御斷
大阪商船株式會社仁川支店　電話二三番・二〇番・五五番
京城切符發賣所　京城內國通運會社支店　仁川海運取扱所　電話二七〇・二六一・八
仁川本町　[illegible]
[illegible]

……五十餘名……隊列……に於て……行せられたるが非常の好成績なりき(平壤)

……藤川知事の招待に應じ……中……假裝行列……の親睦を物語るが如く面白く……(大邱)

國境從軍記

大砲を欲しがる馬賊

石塊で頭を叩き割れ…
彈丸は無暗に使ひはしない

廿一日於琿春　矢橋從軍記者

先頃城内を視察した時高橋書記生から紹介された金さん—吉林審判分廳判事金家爵氏が今日(廿一日)飄然訪ねて來た、金さんは安徽省の生れで早稻田大學の出身、東京に五年許り留學したと云ふだけに日本語も頗る巧い、金さんは種々雜談して一時間の後辭去した、その話の中にも馬賊が如何に猛烈であるか又日本軍が支那人から如何に觀られてるか其一般が窺はれるから爲に紹介する

金さん曰く『馬賊は朝鮮の惡い人(不逞鮮人の事)と一緒になつて又琿春を襲擊する計畫があるさうですね不逞團は主として綏芬大甸子(鮮名羅子溝)に又馬賊は老黑山に居ります、老黑山の方にも露西亞人と朝鮮人も加はつてゐるさうです、彼等は武器が欲いので各自一個ゞなり身を挺して琿春に入り、日本兵の武器を盜まうと相談したと云ふ事です、大居大砲を欲しがつてゐるさうです、日本軍は武器を奪られるやうな事はありますまいか、さうですか、大丈夫ですね、それで安心しました、馬賊は彈藥を非常に大事にします、無暗に放ちません一發の彈でも其れは非常に尊重して決して亂發しません、彈丸で殺すなら石塊で頭腦を叩き割れと云ふ位です、お國の人が先頃殺されてゐたのを見ても、大抵頭腦を粉碎されてありました非常に殘忍です、第一回の襲擊の時は監獄を破壞し囚人を出してそれに銃器を渡しお前も役人を殺せと云つたさうです、私は逸早く逃げて生命を全うしましたが警察廳の人や知事衙門の役人は大分拉致されました、審判廳の判檢事も六人拉致されましたが、馬賊の中に元審判廳の小使が居りまして『この人達は惡い人でないから助けてやつて下さい』と云つたばかりに途中から逃げて歸つた事實があります、御國の人でも馬賊に好意を持つて居た人の家は燒かれませんでした、馬賊に門廠居留民會長の家…領事館の前に堂々たる煉瓦の邸宅があるが…他は皆燒かれましてもあの家だけ難を逃れたのは門廠さんが材木屋で平常から把頭と連絡を取つてゐたからです馬賊の中に把頭の多く混入してゐるのは事實です風呂屋の助かつたのも、料理家の燒け殘つたのも、馬賊に好意を表してゐたからです日本軍が來たので私達は大悅びです、併し若し日本軍が引揚げたら乾度馬賊や朝鮮人の惡い人は再び琿春を襲ひます、城内の支那人は何れも日本軍の永久駐屯を望んでゐます、支那の兵隊では全く頼りになりません、第一回の襲擊の時は一番に逃げましたからな、第二回の襲擊の時は私は逸早く身を隱しましたが家内は子供を六歳を頭に三人の子供を抱へて琿春河を渡つて南に逃げました、子供が馬車の上でお菓子を買つて吳れろと家内を困らせました、お菓子どころか生命を取られるのさへ知らなかつたさうですが、この頃では非常に怖氣づいて、日本軍の澤山泊つてゐる町へ轉居してくれと云つて仕方がありません、それで借家を今見に來た歸途です、昨今は囚徒も皆馬賊の爲捕放されたので、私なんか用が無さ過ぎて困つてゐます』云々因に金さんは琿春一の美人を妻として居る

馬賊とは斯麼もの

琿春縣判分廳主任判事　金家爵氏(左)　間島領事館　高松外務書記生(右)

二人組の强盜
自稱上海政府の軍資金募集員
新義州で逮捕

去る十月三十一日午後十時頃新義州警察署管内古城警察官駐在所の西川、金の兩巡査の受持ち管内を犯人搜査中義州郡古城面昭山洞五谷里に於て擧動不審の二名の鮮人男と出合直ちに引つ捕へ駐在所に同行取調べたる處內一名は平北价川郡中西面龍灘里當時住所不定常民無職金元灝(二五)他の一名は平北寬川郡水灘面安山洞生當時住所不定常民無職韓正淳(二二)と云ふものにして義州郡内を橫行したる强盜にして自分等は上海政府の軍資調達委員なりと稱し强盜を働き居るものなる事を自白したるを以て翌日本署に送致し嚴重取調べ中なるが內一回は去る陰曆九月中義州郡古城面白允浩方に於て金八十圓を强奪し其の金員を以て新義州に出で來り料理店花月に於て兩人遊興し三五圓を消費し尚其他は賭博買物等に消費し尚同一手段を以て七八回の脅迫をなし多少の金員を强奪せし旨自狀せしも尚ほ餘罪ある見込みにて目下嚴重取調中なり(新義州)

公主嶺の大火
二百戶全燒

二日午後十一時半公主嶺樂町支那人家屋より出火し折柄近來稀なる烈風に煽られ火は忽ち四方に擴がり支那人家屋約二百戶邦人家屋一戶を全燒して三日午前五時漸く鎭火せり負傷者支那人一名邦人四名を出し孰れも重傷の由なるが內一名は守備隊兵士にして消防の際負傷せり原因目下不詳(長春特電)

新しい婦人の叫び
婦人の參政結婚の制限其他
所謂高遠なる理想
來期議會請願案が決定した

平塚雷鳥女史等の婦人運動團體なる新婦人協會は愈々女子參政權に對つて其第一步を踏出すべく衆議院議員選擧法改正の請願書を來る四十五議會に提出する運動を起した

諸請願事項 は先づ同法第八條第一號中の『男子』を『男女』に改める事同條第三號『選擧人名簿調製の期日迄引續き滿一年以上直接國稅三圓以上を納むる者』を削除する事で其理由は十ヶ條から成つて居る其最初の一條に『戀愛と胎兒なる權利にその義務の遂行の爲に』とある如く頗る高遠なる理想から出たものらしい理由が夥しく掲げられてある又第三條削除に就ては選擧權は獨身婦人や所謂

職業婦人連 に必要な許りでなく否寧ろ妻であり母である家庭婦人の立場から大に必要であると高唱してゐる更に治警第五條中の『女子』と『女子及』の六字削除の請願に至つては一層白熱化した意氣を示し『單に婦であるといふ理由から政事結社に加入する自由政談集會に參同若くは其發起人となる自由を禁ずるのは不合理であります』と叫んでゐると同時に擁し新婦人諸女史が極力唱道してゐた

花柳病男子 に對する結婚制限法の制定と離婚請求權の請願書は十二條より成つたもので花柳病無しと云ふ醫師の證明書を持たぬ男子には結婚許可を與へて吳れるな證明書を持たぬ男子は婚姻を爲し又は事實上の夫婦關係を結ぶことを得ず之れ等に違反した男女は三百圓若くは五百圓の罰金を取つて吳れと云ふ意味の條項を民法中に追加して貰ひたいと主張するのである

旋ては日本の選擧界も米國の如く婦人の鼻息を伺はないと落選の憂目を見るやうな時代が來さうだ(東京)

故寺内伯一週忌
四日芝增上寺にて執行

故寺内伯一週忌は三日に相當せるも當日は明治神宮鎭座祭中に付き一日延期し四日朝九時麻布笄町なる同邸及び櫻圃會の發起にて芝增上寺にて嚴かなる法要を營み原首相以下各國務大臣後藤男、勝田仲小路岡田松室各前大臣長谷川奧川村各元帥大島井口上原一戶本鄕秋山仁田原各大將其他數百名參拜し增上寺にては遺墨遺品を陳列する由(東京特電)

攜帶して逃ぐ
懸賞で搜索中

神戶市須磨町大手十四番屋敷の芝木好雄(三)は内宅預金通帳及實印を盜用同市住友銀行支店より一萬四千三百圓及び六十五銀行西柳原支店より三百十七圓を引出し外に現金三百圓合計一萬四千九百十七圓を攜帶行方を晦ましたるより實父芝木嘉吉より京城市内各署に搜査願を出したる由尚右發見者には所持金の一割を懸賞として進呈すべしと

運動員捕まる

平安北道渭原郡東面上瑞洞六十番地生れ玄炳瓊(二三)は本年二月頃支那寬甸縣大韓獨立運動青年團に加盟し……

……三氏代つて主なる出資者となり副社長となり立川氏の社長……

電車に觸る

三日午後十一時五十分頃東大門發龍山行電車七七號が鐘路中央青年會前を進行中嘛格洞一二二金元煥(三)が友人二名と連立ち該電車軌道に添うて行く中救助網に觸れ打倒れたるより直に京城病院に連れ込み急癒手當を受しめたるが全治迄には三日を要すべしと

加藤直士氏の講演

大阪每日新聞記者加藤直士氏は歐洲大戰亂前より英京倫敦に特派され引續き講和會議にも臨み最近歸朝せるが今回國際親和會の招聘に應じ來鮮し釜山大邱に於て講演の上四日入城左の日割にて講演會を開くべしと

▲五日午後七時より國際親和會主催公會堂に於いて
▲六日午後四時半より龍山鐵道俱樂部に於いて
▲七日午後二時より京城青年會
▲八日仁川青年會

緩衝機　(投書歡迎)

京電の動力供給不足に就て

勞働者の評より

記者足下　廿七日附貴紙所報に依れば例の京城電氣の電力供給復舊は殆んど當分見込みなきもの、如し、器機な使用するに其の破損を豫期せざりしが如き愚擲家、論外と云ふべし而して人の之を難詰する多く單なる經濟上にのみ立脚し一人の之を社會問題として取扱ふものなきは如何、與論者の悉く資本家階級のみなるに因てへ、此れ大なる缺陷なり

記者足下　吾人勞働者は右に因りて生ずる操短の爲めに、剩ろ賃金の請求に苦む嚴冬を前にして電力供給不足の爲め輻湊せる業務を前にし稼げば增給さるべき勞銀を前にして拱手徒らに此不自然の減收に耐へざる可らざるなり

京城に於て電力の供給に俟つて作業する勞務に從事する吾人勞働者の群は、此の低能なる斯業經營者に累ぜられて爲に生活の不定に動搖を感ぜしめらるゝの…[illegible]

一千字俱樂部成る
京城郵便局内に新聞記者室も設置

京城郵便局に於ては去る十一月一日より局内に新聞記者室を設置すると同時に局長以下各課長並に同局出入新聞記者をもつて一千字俱樂部を組織し二日の夜午後七時より本町料理店に於て記者室新設一千字俱樂部發會式の宴を張り大いにメートルを擧げて頗る盛況裡に午後十一時散會

坂に荷車

把叟生

本町五丁目下の旭町に入る道路は狹くして且つ坂となり居るが毎朝府廳の肥料運搬車數十臺は該坂路に至れば必ず急走するを常とするを以て小學生其他一般通行人等は荷車の危險甚だしく元來彼等人夫等は荷車の挽方を知らざるもの如く車は總て人力車の如く急走するものと心得居るもの丶如し、荷車を挽きて坂路を急走するが如きは京城に非されば見る能はざる處にして内地にありては斯の如き坂路は必ず徐行しつゝあり殊に肥桶十數個を載せて急走するは危險なるを以て府當局者は彼等に車の挽方を教へられ又警察官に於ても事故の發生せざる中に相當御取締あらんことを切に望む

秩父銘仙
本場
ちゝぶや
京城本町二丁目
電八九〇番・振替三〇二番
新柄豐富

高橋氏丹精の菊
人目を惹く

京城で菊の栽培家として知られた高橋謙作氏は例年の通り其の作品を明治屋支店及森啓商店の店頭に陳列して一般の觀覽に供しゐるが相變らず非常な高評を博し本町通りに一段の光彩を添へつゝある

府内の火事

四日午前一時頃竹添町一ノ六四支那パン屋林績武方より發火したれば南大門消防隊馳せ付け活動したる結果一棟二戶を燒却して同二時半鎭火したり原因は爐の不始末にて損害二百圓位の見込なりと

◉妙心寺の接心會　市内長沙洞妙心寺に於いては來る十一月五日より九日迄每晚六時半より十時に至る接心會開催求道の士の參禪を歡迎すと

◉戶川女醫嚴父の訃　京城光化門通戶川醫院長戶川錦子女史嚴父猪次郎氏は豫て病氣療養中の處去る一日逝去したるが三日旭町成身院に於て葬儀を營みたり

◈……一口噺……◈

娘の父『貴方は私の娘が要求するものは何でも其望みを滿足さしてくださるのですか』
娘の戀人『左樣です貴方のお孃さんは他の者はいらぬ只私が欲しいとおつしやいます』

▲野澤吉清　十一月五日より旭町日の出小路に於ける吉揚を開き夜間は天狗連の彈合せにも應ずる由▲鶴澤勝松　元大阪文樂座に出勤せし鶴澤勝松は元山央戶長門氏の招聘に依り近く同地に赴く由▲竹本昇之助　一時廢業せし同人は一座を組織し近く來鮮の筈なり▲野澤文三　北鮮方面巡業中の處湖南より浦鹽に赴きし由▲蛇目盛山氏……▲竹本鳥太夫　當地に……の招聘に依り内地より同地に赴き……▲……太夫……當地滯在中なりとの噂あり

◎正誤　十年度徵兵檢査につき宮崎少佐談中に適齡者は十年一月一日中にさあるは一月中の誤植につき正誤す

關釜連絡船

釜山發　朝七、五〇　夕八、三〇

	朝	夕
五日	對馬丸	新羅丸
六日	壹岐丸	博愛丸
七日	對馬丸	新羅丸

第十五回決算報告

貸借對照表

貸方　資本之部	
株金	一〇〇、〇〇〇・〇〇〇
仲買信認金	二、六〇〇・〇〇〇
法定積立金	一、五四三・〇〇〇
別途積立金	四、三〇〇・〇〇〇
退職手當積立金	三、六〇〇・〇〇〇
未拂配當金	三四五・五一〇
假預金	三〇〇・〇〇〇
繰越金	七九五・二九〇
純益金	五、八三四・五〇〇
計	一九、三一七・三〇〇

借方　資産之部	
未拂込株金	六七、〇〇〇・〇〇〇
貸掛金	二、一七〇・四八〇
西市場買收費	六、〇〇〇・〇〇〇
舊貸掛金	三、八二〇・二四〇
備品費	四二三・八〇〇
假拂金	六〇二・二五〇
貸金	三、二〇二・一九〇
當座勘定	三、八一二・五八一
未收入金	七、三〇九・九〇〇
請取手形	四、七八〇・〇〇〇
現金在高	一、六〇五・八五五
計	二九、三一七・三〇〇

損益勘定

當期總益金	一六、一六五・四九〇
當期總損金	
營業費	七、五七五・二八〇
仲買步戾	二、七五五・七一〇
差引當期純益金	五、八三四・五〇〇
前期繰越金	七九五・二九〇
計	六、六二九・七九〇
内　法定積立金	二九二・〇〇〇
別途積立金	五〇〇・〇〇〇
退職手當積立	五〇〇・〇〇〇
役員賞與金	八五〇・〇〇〇
配當金(年貳割)	三、三〇〇・〇〇〇
後期繰越	一、一八七・七九〇

右之通候也

大正九年九月卅日

京城日丸水產株式會社
取締役社長　山口太兵衛
取締役　和田常市
同　秋吉富太郎
同　中村再造
支配人　伊熊延

前記各項調査候處相違無之候也
監査役　關繁太郎
同　林田金次郎
同　進辰馬

第四回決算公告

自大正九年四月一日至大正九年九月三十日

貸借對照表

貸方	
株金	五〇〇、〇〇〇・〇〇
法定積立金	六、〇〇〇・〇〇
前期繰越金	七、二六四・六六
委託借入金	五四、〇七〇・五〇
借入金	四〇、〇〇〇・〇〇
假受金	一、九三四・〇三
合計	六〇九、九六六・一九

借方	
拂込未濟株金	五〇、〇〇〇・〇〇
地所及建物	一五一、五五〇・七九
機械及器具	八九、三五五・四一
什器	三、三四一・八二
商品	六七、〇六一・六八
落拔	二二、四〇一・二〇
原料附帶品	九、六七五・一〇
銀行預金	四四、五八八・七三
信認金	一、二八〇・五四
大坂代理店	二、一七四・三〇
受託品	三、〇五〇・〇〇
取引先	六、八四二・一八
受取手形	八、八二二・四四
假拂金	一、一二五・〇五
有價證券	二、八二四・〇九
現金	三〇〇・九〇
當期損失金	一五、〇三八・二〇
合計	六〇九、九六六・一九

右之通に候也
大正九年九月三十日
朝鮮物産株式會社

李王職御用　鐵道病院御用
模範　全乳
場主獸醫　肥塚正太
東亞牧場
(電話五二番)

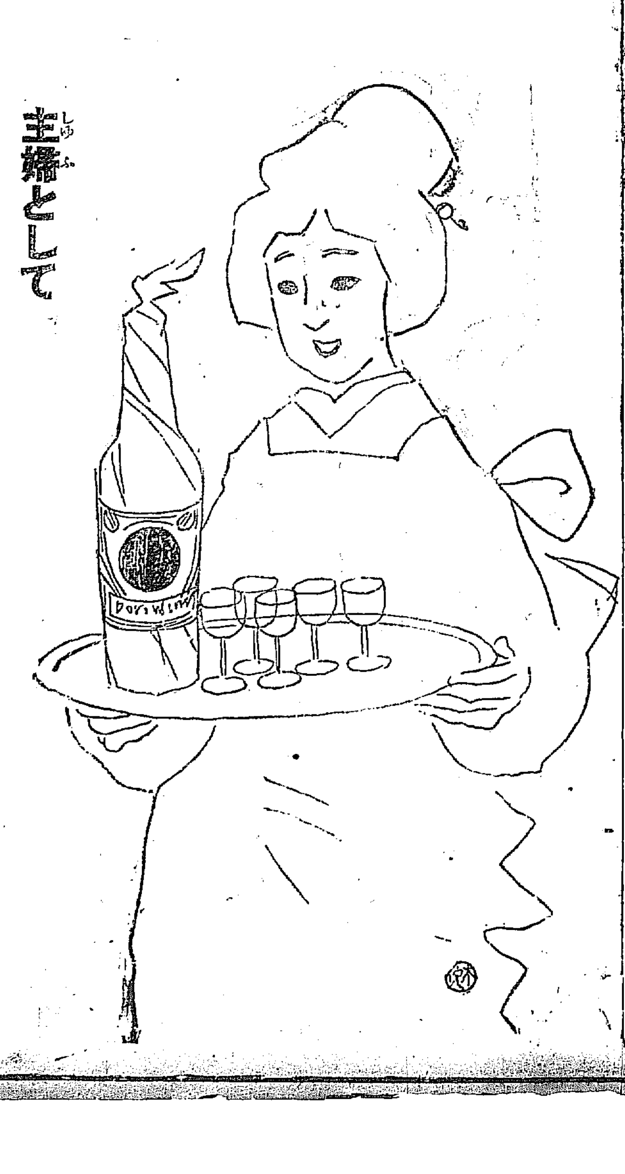
五日より　大興行
日活　文藝映畫　情緒纏綿
敢て其眞價を江湖に問ふ

▷大元詩人王實甫原作〇陶三脚色◁
西廂記
山本、藤野、東一派大努力劇　英文タイトル併用　全六巻
邦支那に八百年の昔より……
米國アートグラフト社作
西部活劇　壱き路　五巻
松之助十八番劇　高田又兵衛　四巻
料金普通
大正館

赤玉ポートワイン

主婦として

いつかたの御理想も　結局一致あそばす點は
晴やかに明るき御家庭の創造！すなはち幸福と
健康なる御家庭の建設！　その御家庭の食卓の
中心飲料としては　すなはち此美味滋養葡萄酒



御園白粉

眞の化粧美は御園白粉でなくては現はれぬ
こ迄人樣に賞賛せらるゝのは、御園白粉は純無鉛製で、然かもノリとノビが非常によく、濃も淡も思の儘の美しい御化粧が出來、飽迄上品で奧床しいからです。

ねり製　御園白粉
固煉製　御園白粉
粉白粉　御園の花
水白粉　御園の月

(九七二)

劍舞（一四二）

碧瑠璃園　挿畫 森田ひさし

美智子（七）

奥の間で聞いて驚いたのはお花であつた

『まあ、美智子さん』と口の中で呟いたが、そこへ顔を出す事はできなかつた

『へえ』とお吉は悄れたやうに

『あなたと助一さんとは御夫婦なんですかね』

『はい、爾うですよ』

今度は前よりはつきりとした聲で云つた

『ごうもこれは飛んだ失禮を致しました、助一さんの奥さんとは存じませんで、大へん失禮を致しました、其ぢや成るほどわたくし共とは御關係が違ひます、引き取つてお世話を爲されて……

『兎も角一度歸りませう』

『お金を持つて歸つたりしちや、金山さん御立腹になりやしないかね』

『ごうせ何とか被仰るでせう』

が、こちらのお内儀さんが受けないと被仰れば仕方ありません、假へ金は受け取つても、お花さんと旦那との關係は殘つて居る筈です、お花さんも旦那のお約束を反古になさる氣遣ひはありません、明日にでも他の問題を持つて出直しませう』

『爾うですかね、ぢや爾うい事に致しますかね』

お吉も不性無性に上り框を離れて

……に御無理もございません』お吉は氣味の惡いほど丁寧な語で云つたが『然し美智子さん、肉身の世話よりは他人の世話を有難く受けるのが人情ですよ、あなたが助さんのお内儀さんでしたら、尚の事金山さんの御厚意をお受けにならなければなりません、ねえあなた』

『わたしも爾うは思ひますが』

男はすぐ相槌した

『御厚意は受けます、けれどもお金は受けません、それを強て被仰るやうでしたら、わたしはそのお金を警察へ行つてお預け致します』

『ごうも夫ほごに被仰るのなら仕方がない、一まづ受け取つて歸りませう』

男は警察と云はれた詞に、い威嚇を感じたらしく云つた

『でも、あなた』

それでもお吉は不承らしい顔をして……

『ごうもお邪魔致しました、御禮は何れまたお禮には出ますが、これでお暇致します』こんな語を殘して去つた

美智子はほつと息をして、二人を門口まで見送ると、夫でも勝ち誇つたやうな顔をして上つて來た

『あの人達はよくお金を持つて歸りましたこと』

お花は奥の間から出て來た、美智子は止むを得ない場合とは云ひながら、はつきりと助一の妻であるやうに云つたのが、差かしくもあり面目なくもあつて、一寸顔を赤くしたが、夫でも嬉しさはそのまゝ持ち續けて

『花ちやん、わたしの言つたこと聞いたでせう』

『ね、聞きました』

『あなたさぞ惡く思つたでせうけれど、彼云ふ他に仕方がないから云ひましたの、これから後も、あなたのお身體を保護する……

『あなたが夫れさへ承知して居て下すつたら、わたしあなたの爲に何處までゞもお盡し爲ます』

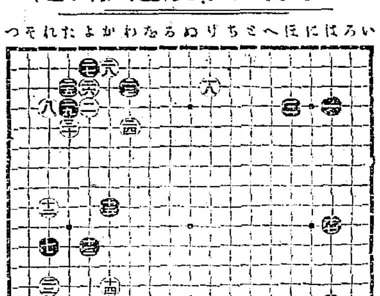
お花はそこに意地の強い美智子を見て、何だか眼な氣になつ……

『ね、夫は何とでも云ひますけれど……』

……ないのですからね

六華會青年敗退棋（第十一回の二）

濱尾氏 一段 互先 先番 蒲原繁治 一段



川柳

劍花坊選

使ひ 三才

天 仁川 肥後守

……

俳句（投句歡迎）

鬼塚 綿塘

公園のベンチ冷し浸落葉

落にひそと動きて鳴く小鳥

草にさす日の宴へや秋の風 小谷禮秀郎

蛤折々灯を守る我に寄りけり 明石 水夜

俺一人の秋に自動車の鐘の…

石垣を積む石工秋陽落ちか、り

刈田稲々離つもの足の跡也 白揚生

蜘蛛の巣に落葉一ひらの大空

雁鳴くや穂芒かざはめく嵐野 熊本 漫良子

病床の生乳が未だ温い秋の雨

灯を消せば布團冷たさに恐れ

皮膚科 徽毒科

（診察夜九時迄）

皮膚病 泌尿病

（入院隨意）

京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一四七壹參

新刊紹介

▲滿蒙調査資料（第一輯）……

▲波斯及メソポタミヤ油房の爭奪（條約改正調査報告第十三編）……（外務省臨時調査部）

人參

服む人からだが強い

服めは服む程若くなる

京城 朝鮮紅蔘合資會社

演藝案内

大正館 夫物語 瓶割典膳 黄金館 涙日記 愛の目醒 高山彦九郎 湖畔の乙女 優秀三大映畫 二世の誓 電光石火 野晒悟助 喜樂館 浪花館 壽館 ……

ちんぞう炎

ヂンゾウ 賣藥……

大隈侯爵統裁

新學期 政治經濟科 法律科 文學科

開始 中學科 商業科

早稻田大學講義錄

△入學金全免其他大特典提供

△電話又はハガキにて申込次第講義見本附規則書直ちに無料附呈す

東京牛込 早稻田大學出版部

於朝鮮釀造品々評會

壹等賞受領

色白く 香味淡泊 賑を召せ

釀造元

深見酒造場

仁川龍岡町

京城黄金町一丁目 小野專門分工場

……

內科 胃腸病

京城本町一丁目 石川醫院 電話一三九〇番

ナイス五大特長

■タツタ二十分で染る

■天禀の色艶に染る

■襟枕に汚ず洗て剝ず

■毛癖を矯し悉迄染り

■用法至極簡易なり

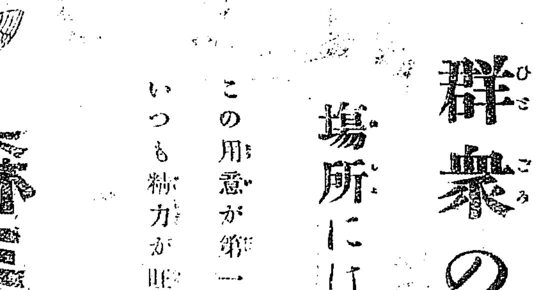
全國各化粧品店藥店にあり

大阪 東京 發賣元 丹平商會

群衆の場所には

この用意が第一！

いつも精力が旺盛！



森永ミルクキャラメル

タバコ代用

一個 五錢 十錢 十五錢

森永製菓株式會社

秋は長けて候……

行樂に

スワン石鹼

に因りて、

己が身の、健康さを

増さしめ候へ。

世界到る處一流の化粧品店に販賣す

製造元 日本リーバー、ブラザース株式會社 神戸

……排日法案に關する米國務省の發表……報は電通專電合同通信により報道したる所なるが右公表の外務……の關係に就き現に紛糾の種を……あり右は該法案の賛否を命ずる豫示なるや失はず併し國務省は右に對し日本に對する友誼的態度と率直なる態度を行へる運動の結果と……す

坑夫組合分裂

英國炭坑夫同盟罷業問題は去る……ウエルス、ランカシャ地方の炭坑夫組合執行委員の態度は頗る强硬にして一般炭坑夫組合委員會を以て勞働黨議員ブレース氏の……サウスウエルス炭坑夫組合執行委員會の決議は……上全會一致……及びランカシャ地方の組合が投票に際して協定案に反對すれば……張中にして若しサウスウエルス……

山東……に關し……阿片禁止問題につき最近各地……禁止斷行方法を決定し小幡公使……の方法を執るべしとの說をなすものあり依りて中野民政署長及秋山青島民政署長官の上京を求……法を以て補ふ事に二日の閣議にて決定せり（東京電報）

天氣……低氣壓南東に進行して今朝……にあり爲に中部以北は曇天にして龍岩浦及雄基には少雨あり西岸の中部は南西風流行し國境地……風流行氣溫大に下降すべし

四日正午　一三、四　五六、
前日最高　六、〇　四二

明治神宮畫報（上）南御門前の參拜者（下）文武百官の退出

米國の新大統領たる ハーディングの經歷

彼は立志傳中の偉人である

彼はリンカーンのやうな表情を有つて居る

彼の妻は有名な賢夫人である

米國大統領に當選の榮冠を贏ち得たるハーディングは幼少の時代よりこれと云ふ學問も受けたものではなく辛苦艱苦して小さな田舎新聞の雜報記者として立身の途を開拓したものである、要するに彼は最低の地位より最高の地位を占得したる立志傳中の偉大なる人物である、彼は今までオハヨ州選出の上院議員であつた。同時に彼は現在オハヨ州マリオンに於て夕刊新聞デーリー、スターと云ふ新聞を單獨で經營して居る即ち彼はザ、マリオン、デイリー、スターと云ふ夕刊新聞の編輯兼發行人にして且つ主人公である、彼も亦土臺のコックスと同じく二十未滿の少年時代より新聞界に出身したものである、彼れがマリオンスターを買收した時は未だ雷時代であつた、彼れは新聞社の事務室を唯一の居間として長い間起臥した位の健鬪家である彼れは經濟の壓迫により自身が雜報記者にもあり、廣告取にもなり、進んでは印刷者にもなつて働いて居た。彼れは事實田舍新聞編輯者としては最も適當な人であつた、彼れは之より自己の味方たる共和黨に向つて極めて忠實な人である。彼れの妻は極めて精力のある、活動に富んだ賢婦人であるために彼れは良人の新聞事業につき僅少ならざる内助の功がある、確かに彼れの妻はグッド・ビジネスマン即ちよい事務家である、彼れはホッソリした美人にして極めて愛に充ちたる眼光を持つて居る賢婦人である、要するに彼等夫婦は羨ましいほど好配偶であるこれがためマリオンでは彼等夫婦を稱してザ・ハーディングス即ち一對のハーディングと云つて居る、彼れの良人たるハーディングは大頭、長身の偉丈夫であつて同時に顔には今の地位を獲得するまでに無限なる苦辛を嘗めたる痕が見える、彼れは偉大なる人格者である、眼は親切、遠く一顧は極めて快活に見ゆる、彼れの表情にはリンカーンの如き色彩を持つて居る、彼れは政治家であるのみならず思想家である、同時に彼れはよい物語りをよく讀む人にして且つよく語る人である。

國境方面土匪討伐情況

賊團を擊退す

四日軍司令部發表

礎林枝隊の一部（歩兵二十名騎兵半小隊）は十月二十七日午前三時羅子溝北方老排猪河に於て約百五十名の賊徒と遭遇交戰中會寧未該地に進出し來りし枝隊の一部（歩兵一中隊機銃一小隊）又之に參加し交戰約二時間の後之れを北方に擊退せり我に損害無し賊は屍體五を遺棄す

我軍威力を示す

頭道溝附近の鮮人

國旗を揭げて保護に信賴す

（軍司令部發表）頭道溝附近に於ける鮮人は日本軍隊の同地侵入以前に於ては我軍隊の價値を知らず却つて徒に佐鎭洪範圖の軍隊の價値及其勢力を信じ居りて我軍隊を輕侮し討伐をなすことは困難なるべしと判斷し且又日本軍隊の撤退後に於ける災害を憂ひ我軍隊に對し極めて冷淡なる態度なりしも日本軍隊の到着し其の行進時の足並又は步哨交替に於ける態度等を目擊し其の嚴正服裝の整備等に驚き日本軍隊强かるべきを豫測し我軍隊に信賴の念を生ぜるが愈々其附近の討伐を實施し威力を示すを見るや佐鎭の失敗を聞くや益々我軍隊の價値を認むるに至れり一般に日本國旗を作製して各戶に樹立し居れり尚天長節祝日の我領事館に於る御眞影拜賀に參列の希望を居留民會長に申し出づる者多し是を要するに今回の出動に依り間島在住者に我軍隊の威力を示し我に信賴するの念を懷しめたるは爭ふべからざる事實にして一般に我保護を欣び居れり

西伯利のペスト蔓延

西伯利方面にペスト漸次蔓延の徵候あるを以て滿鐵にては防疫方法を決定する爲鶴見衛生課長を三日哈爾賓に向け急行せしめたり（大連特電）

大演習を前にして不逞鮮人の取締

爆彈と不穩文書を押收

福岡縣警察部活動す

特別大演習も眼前に切迫したるを以て福岡縣警察部にては縣下各警察署に命じ極力不逞鮮人の取締に任じ居れるが二日は未明より非番巡查の召集を行ひ鮮人の家宅搜索を一齊になしたるが門司署にては市外東郷村廣井居住金濤守外數名より通の書信と京城、て外國宣教師の手に依り發行せる『京鄕雜誌』十四冊及び『激　娘子軍』『進維學』三冊……鮮人勞働者宅より爆彈數個を押收し引き上げたるが前記書信は在鮮の不逞漢と往復したる秘密書類らしく目下嚴重取調べ中なりと（下關電報）

儒生團の動靜

王世子邸から寺内邸

齋藤總督邸から加藤本社長の招宴へ

入京中の慶尚北道儒生觀光團一行は二日朝七時の自動車に分乘して鳥居坂王世子邸に伺候し高事務官の接待にて茶菓の饗應を受け御下賜の菓子を拜授し退出し翌町寺内伯邸を訪ひ中村與官館長として拜禮し次いで赤十字病院に佐藤院長の案內にて各室を觀覽の上更に四谷仲町の齋藤總督邸を訪問せり總督は一行を應接間に引見し極めて懇懃なる挨拶をなし儒生側亦儒教振興に付き二三の希望を陳べたるが別室に於て茶菓の饗應を受け夫より三越吳服店を見物し午後五時より日比谷陶々亭に於ける加藤本社長及漢城銀行東京支店主催の歡迎會に臨み加藤社長の挨拶に次いで中國長の答辭あり後韓相龍、宇佐美前内務部長官の卓上演說ありて盛會裡に散會せり尚一行は三日砲兵工廠、博物館其の他を觀覽する筈（東京特電）

大穴から爆彈

地均工事中に發見

大演習を當に不逞鮮人の陰謀か

門司市土地會社にては先般拂ひ下げを受けし丸山町の火藥庫跡を地均し工事中の折柄二三日前一の大穴より爆彈數箇を發見したる者あり其旨直ちに其の筋に屆出でたるが門司署にては之れが爲め頓に大活動を開始し居れり此の爆彈に就て聞く所に依れば過般不逞鮮人が門司市内に潜入し何事か計畫し居たるもの、如く風說盛んなるが這は是等不逞鮮人が特別大演習に參加せる大官を暗殺の陰謀事件に關係せるもの、如しと（門司電報）

死刑の求刑を受けて 爆彈犯人泣く

犯人の親咽び泣き 滿廷の人々亦同情す

朴在赫の公判續報

訊問應答終るや野田檢事は立ちて謹嚴なる態度にて總督政治に對する一部鮮人の誤解及び思想の惡化に就き滔々約四十分に亘りて論じ去り論じ來りて諭す所あり『朴は今回の犯行に及んでは既に死を決して斷行したるものにして且つ法の上より論ずるも一歩も假藉すべき點なきを以て當然死刑を宣せらるべきものなり』と死刑を求刑するや朴は覺悟を定めし時たるもの、如く稍緊張の面持を呈し居たるが背山裁判長は『檢事の論告に對して不服なきや』と問へば唯だ首肯くのみにして尚後に親子兄弟の情に堪へざりしものか潸然として『母及び妹との面會を許可せられたし』と願ふや裁判長より『規定の手續を踏み存分の面會をなすべし』と諭し六日判決言渡しをなすべしと宣し十一時五十分閉廷せり時に前記傍聽席には親子の情に堪へ兼ねたる朴の母が頭に終始嗚咽し居たるがかやや身を起して『アイゴー』と一聲地へくしと身を振り上げ持參したる毛絲の腹卷を出さんと朴に寄り縋らんとするや鮮人看守に支へられ目を伏したる有樣は悄然たる妹の姿と共に多くの視線を集め同情の淚を買ひたり（釜山電話）

方子女王へ祝電

李王殿下から

四日は李王世子妃方子女王殿下の御誕辰日なるを以て李王家よりは李王兩殿下より祝電を發せられ長官、次官並に職員も夫れ〱御祝電を發せりと云ふ

總てを處決したい

互ひに諒解し合つて

新に李王職に納まつた今村庶務課長語る

王職の職員藏若に一段落を告げた時一番乘りの今村鞆氏は家族と共に三日午後七時の列車にて元山より入城直に李王職官舍に旅裝を解き四日午前十一時フロックコートにて登廳

前元山府尹　今村鞆氏

は茲に李王職庶務課長として直ちに國分次官に敬意を拂ふことなつたが往訪の記者が刺を通ずる前庶務課では新なる御大鑑三枚を作つて待つて居る鑑今村課長は……らしきものを手にして課長室に納まり記者と初對面の挨拶に及ぶ氏は曰く『今から十三年前に京城へ來て爾來六年の長き日を暮し南部署長を經て平壤、濟州島の島司元山等へ轉々して再び京城の地を踏むに際して宛ら鄕里の家にあつて庭の土を踏むやうな感じがします新しく赴任した場合誰しも不安や落着きを得兼ねるものですが僕は今度は李王職に職を奉じた譯で……問題に關與する事を許されてるないので今後は落着いた仕事をする外はありません、未だ新任早々で總督府は勿論各方面への挨拶にも廻つてゐませんが明日は出かける心組です。家族？ 全部で五人ですが男の子一人は内地の中學へ娘は現在京城の女學校に通學してゐるましたので家庭は非常に喜んで居ります』と云ひ乍ら記者に對し

氏の立場を宣明して

『秘密は秘密として今後はお互に諒解を以て總てを處決して行きたい何分よろしく』と如才なく云ひ放つた

職工側折れる

京電の盟休事件解決

使用人待遇上兎角非難の噂ある京城電氣會社は去月廿六日内鮮人職工が突如同盟休業の擧に出で紛糾を極めたる由なるが事件は同社の職工約六十名は被服給與問題に關して會社側の不得要領な態度に憤慨し最も過激な……たる鮮人職工廿餘名は即日罷業したるものなるが遂に本月一日職工側より復職を願出で會社側又職工が自己の行動を悔い復職を願出たれば無條件にて復職を許し二日より夫々平常通り勤務に服せしめ敢て煽動者の誰なるかを立入つて取調を爲さざる意志にて一先づ勞働者の要が折れて無事解決したり因に事件の原因たる被服給與問題の内容は從來會社にては職工に對して制服を給與し來りしが本年は既に此給與期に達し居れるも物價の騰貴に伴ない一時に支給し能はざる事情あり爲めに會社は滿鐵の古服拂下を交渉中にて給與の時期延遲したるより遂に内地人側職工より同盟罷業運動の煽動ありたるものなりと

變妙な名前の持主

電報配達を困らせたり

聞いただけでは判斷のつかぬお歷々(?)の名前を失敬

▲世の中が複雜になるに伴れて何事も簡單明瞭を尚ぶやうになるは自然の趨勢でなければならぬが、日本人の姓名には之れに逆行して難解のものが尠くない▲吾人の姓名は祖先傳來のもの丈けに屆だ厄介なものが多いが姓名は判り易く命名したならば其人の一生涯にもどれ程利益であり他人もどれ程助かるか解らない▲その昔穗兵衛、太郎兵衛と云へば濟んだ吾人の仲間が現代では耳で聽いた丈けでは一向判斷の下せぬ厄介なのがある。▲斯うなつて來ると世の中で一番困る者は電報配達人である。曰く『チバリヤウ』となると一寸京城郵便局第三部長とは受け取れない、だから此等難解の姓名に宛てた電報に配達人がまごつくのも無理はない▲先づ京城市内の内地人で中流以上の處丈けでも耳で聽いた丈けでこんな字を書くのか想像の付かぬ人達の姓名を拾つて電報配達人の苦勞を想ひ見やう

井町貢雄、伊憩延、岩田仙宗、岩崎擴、池尻萬壽夫、石川雄太、原口都矢、原正照、早袋鄕見、西村綠也、堀田遊佐、星田正雄、保科正昭、富房有次郎、友谷定元、千葉了、小原鉚治、大山稔、大森益郎、岡村務浩、岡今朝雄、勝久亮義、井尾德市、鞋田四郎、津田鍛雄、日元十郎、綿日敬三、野中尉、前田統造、每蓮傳次、井三郎、藤田一技、袋宇太郎、不破重德、小林萬錄、那珂茂樹、五味安太郎、惠良嗣太郎、曲使河原德之助、吾孫子嶽、保倉外茂鐵、網戶德茂、齋藤倉用、佐々木谷造、酒井元皓、鬼頭于城、弓削幸太郎、三井久陽、妹尾吉、手洗房吉、蛇ケ嶋秀郎、門司立志、執行猪太郎、王東與一、望戶力一、志道二介

かくの通りである

連絡船から投身

救助さる

撫順炭坑員村上清之助（三一）は長男哲男（〇）と共に内地に歸省すべく三日朝釜山發の連絡船對馬丸に乘船下關に向ふ途中同船が對馬沖を航行中船員の隙を窺ひ海中に投身自殺を計りたるも救助せられ長男哲男に引渡されたるが原因は神經衰弱の結果厭世の念を起したる爲めなりと（下關電報）

兩人とも死刑

光復團員の上告棄却

公州地方に於て資金强要富家暗殺三十餘件の殘虐を犯したる不逞漢光復團員朴尙鎭、金漢鍾の兩名は嚮に公州地方法院大邱覆審法院に於て何れも死刑を宣告せられたるが高等法院に上告の結果、安任、李、梁三辯護人の熱……護あり審理を遂げたる末四日……等法院にて渡邊裁判長草場檢事の係りにて判決言渡ありたるが兩名とも上告棄却となり保安法違反强盗殺人罪として第一、二審通り死刑に處する旨宣告あり

内苑の公開

大祭後の明治神宮

三日に亘る大祭を行ひたる明治神宮は四日午前六時より午後五時迄一般の入苑を許可する事となり裝飾物も其儘となしおき餘興の催しはあらざるも人出多かるべく警備の警官を内苑一千三百名外苑二百五十名となし尚三日は午後五時より入苑を許可し同七時全部を退出せしめたるが救護所に收容せるもの三十餘に達せるも左したる重傷者あらざりき（東京電報）

面事務所で千餘圓强奪

帽兒山より潛入した惡漢

本年九月十八日平安南道溫和面事務所を襲ひ現金一千餘圓を强奪し且つ重要書類を燒毀して逃走したる犯人あり當局は極力搜索中の處十月十四日平安南道德川郡天道教區に到り資金强要中の不逞漢あるを探知し現場にて所轄德川警察署の手に逮捕せしが此奴は本籍平安南道平壤府水玉里現住所支那奉天省臨江縣帽兒山金炳玉（三十）と稱し本年九月頃帽兒山より平安南道寧遠郡溫和面に潛入し同面事務所を襲ひたるも當局の物色嚴重なるより再來所在を晦まして前記の通り資金强要中を逮捕せられたるものなりと

獨立軍の頭目

洪範圖の消息

鮮人中の頑迷不逞の頭領にて國民會頭目洪範圖と云へば不逞漢中の……境外に於いて獨立軍を組織し活動しつゝある不逞漢なるが去月……

御救恤金

感淚に咽んで恭しく拜受

既報の通り水害罹災者に對する兩陛下よりの御下賜金分配は本日午前十一時より學校組合會議所に於て開始されたるが午前中は東大門、鍾路署管内にて八十名の被害者鮮人のみ集合、午後二時よりは本町署管内の被害者に對し齋藤府尹より聖旨の存する處を懇述諭話され逐次式を進行されたるが來場者は感淚を咽みて夫れ〱御救恤金を拜受したり

圍碁大會

將校と下士を網羅して

本社主催圍碁大會は龍山各隊の將校下士及び相當官等の耆客を網羅し熱する戰鬪を開始すべく左の所定に依り執行いたします

一、場所　偕行社

一、日時　十一月七日午前九時より

一、參加申込　六日朝迄に偕行社に記名申込まれたし

一、會費　金三十錢（辨食料）當日持參のこと

一、賞與　一等賞より十等賞までとし優勝者一、二、三等者には特に本社の銀メダル各一個宛贈呈す

岩崎旅團長から謝狀

過般の機動演習を終了した第卅九旅團長岩崎初太郎氏は京畿道知事並に京城府尹に宛て左記の謝狀を發せり

前略　先般貴管下に於ける當旅團機動演習施行に際しては地方官民諸君の御厚情を蒙むり多大の便宜を與へられ候段感謝の至りに存候　後略

汽車時刻表値上

停車場出店にて販賣中の汽車時刻表は旅行者に多大の便利を與へ好評を呈し居れるが今回印刷費の關係に依り一部六錢に値上をなせりと

新義州地方の初雪初氷

新義州地方は昨夜三日來寒氣通しに到り四日未明少量の降雪にて薄氷を見午前七時屋外の氣溫攝氏零度を示せるが是本年の初雪初氷なり（新義州電報）

長春の初雪

長春本年の暖かさは十年以來稀に見る所にして殆ど暖房の必要なき有樣にて二日夜來せし颱風は一秒時間三十四米突の風速にて終日吹き捲りしも氣溫七十五度を示すに止まり更に寒氣を感ぜざりしが三日は雨次第に雪となり午前十時半頃より降雪ありしが是れ本年の初雪にて例年に比し約二十日遲延なるが溫度又漸次降下の模樣あり（長春特電）

安東縣の初雪

安東地方は十月末より氣溫高く恰も小春日和の如かりしが三日夜來寒風ありてより寒氣遽かに到り四日朝は白雪皚々と積れり之本年の初雪なり（安東特電）

行倒れ一件

市内南米倉町市場荷車輓業金明鉉（三〇）は三日午後十一時頃市場内にて死亡行倒れとして屆出死體は府廳へ▲舟橋町二九四南根佑方雇米は三日午後十一時半頃突然死亡檢視の結果心臟麻痺なる事判明し死體は南に引渡されたり

□京管局の將棋大會　京管局社交會にては七日午後一時より社交會場に於て秋季將棋大會を催す由なるが優勝者には金メダルを賞與すべし

▲京中生修學旅行　京城中學校第四年級生徒約百名は修學旅行の爲め四日朝……へ向ひたるが……六日夜に歸校すべし

○實業親和會大會　龍山に於ける庶民銀行の一たる龍山實用組合員より成る實業親和會は二日午後四時より新龍山幼稚園に於て秋期大會を開催し會長石原磯次郎氏の挨拶に次いで會中諸般の打合を了へ宴に移りたるが席上二三の演說あり午後八時盛會裡に散會せり

演藝

▲黃金館　五日より新派乾坤、優秀なる三大呼物……

▲……供が大人氣なりと▲……『アラスカ奇觀大事件』▲新派悲劇……▲『花石火』七八冊……

大連の結氷

本年は例年稀なる暖氣なりしが昨夜（三日）來西北の烈風の爲め氣溫頓に降下し四日朝五時には攝氏零下七度を示し結氷及び沿岸の吹雪を見たり沿海船舶の被害等も砂からざるべしと（大連特電）

東大門校記念式

東大門小學校にては三日の明治節記念日を卜し同校後援會に於て新たに購入したるピアノの披露を兼ね紀念式を行ひしが生徒の面白き唱歌等あり一同愉快に一日を送りたり曾は四年女子の『老いたる渡守』の齊唱に始まり『かんく』『第二の……』……『旅行』『百と鍵』の……唱『鳴く虫と蛙』の對話……『生きた人形』『桃太郎』……の唱歌劇あり六年男子『配所の月』の齊唱……に有志の筑前琵琶、尺八の合奏仕舞、ピアノ第二十四番の演奏あり

賭博で罰金

市内本町四の六二高間新太郎内縁の妻鳳住のぶ（三〇）西界洞百六渡邊ななつ部渡邊つる（四七）櫻井町二の一七一松下滿吉内縁の妻谷村せつ（三七）他一名は去月二十五日午後二時頃より屆住方奧座敷にて現花と稱する賭博開帳中を同八時半頃本町署警官踏込み前記三名を逮捕取調中の處三日屆住に五十圓他は三十圓の罰金に處せられたり因に屆住は曾て賭博に依り罰金に處せられたる前科者なりと

敬啓私共滯在中は各方面の深厚なる御歡迎と御同情を辱ふし旭會設立記念演奏大會も空前の盛況裡に終了を告げ過分の光榮と無限の感激を身にし本夕退京候に付ては一々晋趨御答禮可申述筈に候處行李匆忙不任其意乍略儀以紙上御挨拶如此に候　拜具

十一月三日

筑前琵琶宗家　橘　智定
同　孝子

生糸人氣悲觀

二日午後横濱市場の絲内地向き相場は武州八王子格白一千二百二十圓、上一番一千百八十圓より一千二百圓見當にて六萬斤の手合ありしがこて輸出向きの助けさはならず尚ほ輸出向は上一番一千四百五十圓段等一千五百五十圓見當を示し氣配は無見當の際なれば漸次低落の狀態を暗示し居れり(横濱電報)

東京金融現況

前週の東京交換所組合銀行週報左の如し(東京電報)

預金合計 十七億零一百萬圓 前週に比し 三百萬圓増
貸出合計 十八億四千二百萬圓 前週に比し 三千九百萬圓増
金利高 一億三千九百萬圓 二千三百萬圓減

大連取引商盛

大連取引所は活況を呈し三日出來高既に二萬七千餘のレコードを造れり(大連電報)

小賣商の好況

織物雜貨其の他の各種商品を通じ卸値は暴落せしも小賣りは其の影響少く然も賣行は何れも小口ながら相當の高に上りつゝあり從つて卸商が大口の仕入を行ひて其價格の大變動により影響甚大なるに比し小賣商は高値時代を標準さしてその價格を定め居れるため利潤多く本町商家の如きは概して良好の商況を收め居れりと

○日銀概況 二日現在の如し (千圓單位)

發行高 一、二一七五、三三四
正貨準備 一、一二九、五一三
保證準備 九四、一七八
貸出高 二三二、八八〇

○鮮銀券日報 三日現在左の如し

發行高 九五、四九五、六二七
正貨準備 四七、一五九、三七三
限外發行

○東京金利 三日現在左の如し

	東京	大阪
コール無條件	二四、〇〇〇	二五、〇〇〇
翌日物		一八、〇〇〇
六十日物 普通割引日歩	二七、〇	三〇、〇〇〇

財界閑話

十月は商況の繁忙期に入る季節であるが京城組合銀行の貸出しは減つてゐる▲銀行で聞くさ手許に寄金もあり借り人があれば融通向には融通したいのだが其の借り人がない▲マサカ資金を大に借て欲しいさの廣告も出來ぬ有力な方面にはコツソリ勸誘もして見るが一向需要が起らぬさ云つてゐる▲三井物産の如き昨今の金の使ひ高は最盛時の二割五分見當さ云ふ▲以て一般を推す事が出來る鈴木の如きも遊びですよさ笑つてゐる▲產業鐵道の解散運動に對し有力筋の反對々抗さなつた▲解散運動の主唱者は我利々々連で統一もないらしく有力筋の反對々抗なれば解散も至難だらう▲解散運動の開始に伴ひ東拓株上の本社ではビク〱者も多いらしいが此頃俄に元氣づいたやうだとも云ふ▲露貨が金一圓に二千留以下に落ちた爲尻拭紙代用の値打しかなくなつた譯である▲滿鐵の稅關が金建徵收を初めたのは結局稅關が立ち行かぬからしい

株式(底堅し)

▲前場小波動 昨後場の買搾りに九十錢高を演じ賣方の心膽を寒からしめたるが今朝は買物一巡さ共に眼先き反動押しを見越したる賣物を呼び氣崩く立會へば七圓五十錢さ三十錢安に寄付き跡四十錢より三十錢さ弛み三四十錢處に揉合ふ中久しかりしが此邊前日來の旋賣筋の利喰買ひ加はりて頹勢を阻止し再び五十錢より六十錢さ硬化し結局七十錢さ大引して十錢安に止め端株は殖銀新十二圓三十錢鮮銀百九圓商新三十五圓さ內地に比し舊株安新株高を演じ朝紡は十二圓八十錢の步付き跡暫らくも五十錢四十錢に寄みを見せて三十錢さ安引けし其他滿毛朝鐵郵船等の小口商內ありたり

▲後場賣物薄 後場は前場の商盛に反し極めて閑散にて賣物なく京取七圓八十錢さ十錢高に寄附六十錢ありて七十錢に返し二の鷗りは空廻りさなりたるが大引は此稍樹の切り迄了らず其他東新朝紡電興等の手合せありて又乙部は上取大阪の跡安なれて四十九圓五十錢さ低落し日清紡は前場より五圓高の九十七圓五十錢さ出來せり

漸く生氣付く

月初以來の京取市場は曾に目立ちて上騰したる株式も非らざれど場面は何さなく生色を帶び諸株概して底堅き樣態あり殊に京取は前日某兩亞筋の買物さ稱せらるゝ二千枚の買物金潤秀の手に依つて行はれ九十錢方の上伸を示したる値今朝反動安を期待されしも事實は之れを裏切りて尚は七十錢を維持し又▲日鐵銀新の步みを見せたる商盛に次いで今朝更に朝新の步みありて生氣を添へ其他鮮銀仁取の如きも小劑みながら上げ步調を辿り加之乙部に至りては內地株の乘場さ共に逐日活況を呈して今朝は上取の商盛さなり日清紡一圓方引返して九十二圓五十錢大株百二十八圓二十錢等の商內を見せたるなど市人は漸く惰眠より目覺め來れるの觀あり

鮮銀端株高

鮮銀舊株は內地の百十二圓に對し九圓見當を唱へらるゝも端株に至りては全く品ガスレの姿にて前日來百十八圓さ先圓方の上値にて二枚の買留みありしが今朝乙部に於いて漸く手合出來せり

大連市況恢復

朝鮮銀行及東拓より大連財界救濟金さして一千萬圓の貸出を行ふ事に決定せるさ同時に內地株界亦活況を呈したるを以て大連株式市場亦俄かに生氣を復し小口ながら各株の取引盛んに行はれ三十四五圓に釘付けせられ居たる五品株の如きも四十圓を唱ふるに至り三十一日天長節及一日明治神宮奉祝祭のお祭騷ぎを切つ掛けに景氣挽回さるゝものと一般に期待せられ居るが一般市況は內地の市況に隨伴するものにして大連市況が年末まで好況を持續するや否やは多少の疑問あり(大連)

場內氣配

(甲部)東拓新十三圓五十錢買東亞新二十五圓四十錢買▲仁取百四十六圓賣五圓五十錢買▲殖銀四十五圓賣三圓五十錢買▲商銀三十八錢九十錢賣七圓五十錢買▲漢銀三十圓五十錢賣三十圓十錢買▲東拓五十一圓賣四十九圓買▲鮮銀百十一圓五十錢買▲京取四十五圓賣▲東亞五十七圓買▲滿鐵百三十圓賣(乙部)安信十四圓買▲中鐵新買▲新甲午十三圓買二圓買▲產鐵四圓買▲滿糖二十二圓買▲滿糖新二十八圓賣▲朝鮮製糸賣▲殖新買▲大連證券賣▲殖銀買

京城現株市場出來値(四日)

銘柄	前場 寄	前場 引	後場 寄	後場 引
京取	一七、五〇	一七、七〇	一七、八〇	一七、七〇
殖新	一三、三〇		一三、四〇	
東拓新				
東亞新				
仁取				
鮮銀	一〇九、〇〇			
商新	三五、〇〇			
殖銀				
實銀				
商銀				
同新				
漢銀				
同新				
韓銀				
東拓				
鮮土				
朝紡	一三、八〇	一三、三〇	一三、三〇	
滿毛	一六、三〇			
京電				
同新				
電興			五、三〇	五、五〇
東京				
朝煙	一四、〇〇			
朝郵				
殖鐵	七、八〇			
中鐵				
滿鐵				
同新				

一方に飽迄相場を馬鹿にするものと曩の高値覺にから醒めきらぬものとの二つに分れて居る

▲何にしろ現今の人氣は一方に相場を馬鹿にせる連中が相場に馬鹿にされるか熱狂當時の夢を見て居る手合が熱湯を呑まされるか相場は還較來の小立直りに依つて少からぬ興味を加へ來た▲財界四圍の情勢を冷思すれば遽に前途を樂觀し難く幾多の難關の横はるを首肯せずには居られないだけ無論一本調子の立直りを期待する譯にも行かぬ▲が過去八ヶ月に於ける財界株界の沈衰不振が裏面に於て局部的に整理の步を進めたのは事實である綿業界のみならず一般に程度勢を見直されて來たのは其反映なると同時に株界の人氣が大勢に安定味を加味せること否認することが出來ぬ▲全般的の整理を消化し盡くすに非らざれば眞の回復は困難だと云ふけれど

▲而して此界の沸騰か鬱氣の孰に應すべきか寧ろ一反動を歡迎すべきやも理窟の付けやう次第であるが押したら買ひ進んの現在の人氣から觀ると目先の一押は賣方のヤレ〱踏退きさマバラ買に新まる順序さなりさうである▲漸くして物色的循環的に船株や端株が買上げられて好調相場がお仕舞さなるか共さも買氣が更に舞戻つて益々奔高氣分を喚り立つるか現在の人氣はどうも後者に出でさうに見ゆる

乙部商內機む

內地の好勢に連れて乙部に於ける內地株の手合せ頗みに活況を呈し今朝の如き上取は大阪五十五圓寄りた入れて五十二圓の手合せあり次いで三圓に買ひ込み跡二圓五十錢六十錢の步みありて五十枚の商內あり其他大株日清紡等十枚宛の手合せありたり本日の乙部出來値段左の如し

▲大株百二十圓五十錢、六十錢▲上取五十二圓、三圓、二圓五十錢、二圓六十錢▲日清紡九十二圓五十錢▲鮮銀二枚百十八圓▲殖銀三十圓

主要株步み値段

京取 前場 一七、五〇 / 新 前場 一二、七〇 ... 後場

北濱より 安定味を加へ行く相場

▲新甫劈頭の大飛躍を期待した強氣筋に取りては今日の相場は聊かモノ足らなかつたらうが左りさて月末の滯態を以て氣一杯と見た弱氣が安心せしむる程の軟味も認め得られぬ相場であつた▲綿糸が三百五十圓を摩せんとする大活躍を續けた割合に紡績株が伸び得なかつたさ評すれば評し得らるゝものゝ而して大株が當然今一つ買彌れる筈の處を手控へ時は見越し得らるゝ一方船株の再度の盛返しに端株の減切り氣を持つて來たことを思ふさ共に熾烈なる買人氣の循環運動さ高値の凝成の倆けぬ興味が感じられるのである

全班の整理成り處分株の消化されし場合に果して相場は此邊に居るものであらうか

其處まで相場は悠々閑々さして臆病な此等の人々を待つ程鈍感たり得るだらう乎

株界片々

某銀行家の僞らざる告白日く今來の不景氣を各商事會社の中で最も上手に切り抜けたのは三井物產が其の三井にも損害が云ふ事で一億以上の損害▲日露戰役後の不景氣でも僞程の打擊がなかつたけれ共其の打擊は各人が儲けたもので損を出したさいふの程度で濟んだが今度は儲けたのさ同時に財產の何倍何十倍の借金を殘したのです▲商事會社の損害で商途の見據なき所銀行の損害です▲引行會社のみではありません是何人にも付くものではありません是迄破綻を曝露した銀行會社のみでも辻棲の合ふ處は無いでせうさ▲綿絲の活況に反し生絲は依然面白くない商狀である大體千五百圓以上に握らさする如が抑しの考へ遊びた帝蠶會社の蠶役運が操短や荷受け中止は一向斷行せずに政府の金で甘い汁を吸ふ小にかけ撥ぎさして居るのは昔語道斷生絲も千五百圓掴みを維持して居る以上此際兩庫金の貸し出しなさは以ての外だ

上海株況

(上海電報)上取當月限二十九兩日華紡當月銀三十七兩到日昨五十六兩綿永月組合百五十六兩綿糸市場は品ガスレにて底堅し

倫敦株況

(倫敦電報)株式相場は炭坑夫罷業形勢樂觀の爲め大いに活氣を呈し鞏硬さなり漸次引き締り日本公債▲堅硬日本五分利公債は七十三磅なり

東京先物電報

(四日前場)東株一二七、四〇▲郵船一五四、四〇▲同新五七、四〇▲商船七二、〇〇▲鐘紡二三九、五〇▲日清紡九六、四〇▲日糖八一、七〇▲滿糖二〇、一〇▲滿毛七九、三〇▲東拓五〇、〇〇(近藤入電)

東京現株特電

銘柄	四日前場	三日後場
鮮銀	一一一、〇〇	一一一、〇〇
同新	三四、五〇	三三、〇〇
東拓	四八、〇〇	四八、五〇
同新	一三、五〇	一三、〇〇
滿鐵	一〇三、二〇	一〇二、八〇
同新	二一、〇〇	二一、〇〇
殖銀	四三、〇〇	四三、五〇
同新	一二、〇〇	一二、〇〇
東株	二六、〇〇	二六、〇〇
連取	三八、五〇	三八、五〇
滿毛	一〇、五〇	一〇、五〇
朝紡	一一、〇〇	一一、〇〇
帝蠶	一九、五〇	一九、五〇

大阪株式特電

銘柄	四日前場寄付	三日後場大引
大株	一三三、四〇	一三〇、〇〇
郵船	一五三、九〇	一五二、〇〇
同新	六一、〇〇	六〇、七〇
商船	七二、九〇	七二、二〇
同新	二五、五〇	二四、六〇
鐘紡	二四〇、四〇	二三七、九〇
同新	二三七、〇〇	二三一、〇〇
東紡	一二二、〇〇	一二七、〇〇
東糖	七四、六〇	七三、五〇
上取	五五、〇〇	五四、一〇

銘柄	四日前場大引	四日後場寄付
大株	一二六、〇〇	
郵船	一五一、五〇	
同新		
商船	七二、五〇	
同新		
鐘紡	三三四、九〇	三三三、九〇
同新	二二四、〇〇	二二〇、一〇
東紡	一一九、四〇	
東糖	七三、〇〇	
上取	四九、二〇	

大連株式特電

○三日

銘柄	寄付	止め
連取(當先)	四一、〇〇	四一、五〇
東實	四一、八〇	四二、五〇
滿粉	二七、〇〇	
滿紡		

米況(小往來)

仁川期米 四日前場

前日阪地の止め安に小口賣方の氣を腐らして十九圓二十九錢さ崩れ四十一錢さ目先手詰めに小戻して打止め後し折柄外阪地米の反騰に期米の氣配も崩れて今朝は人氣硬にて當限五十五錢さ前日の止値より十四錢方上放れに寄付けり

▲第二節 當限出來ざるも大阪寄二十六圓七十五錢の高移りに中一圓丁度を先五十五錢より七十二錢さ騰上げ戻り待ちの氣九迷因の賣りに六十錢小弛みして引け

▲第三節 當限出來ず中二十一錢より二錢さ締り先七十錢さ小戾し上迦りせしが戾りは利喰ひ人氣の賣惑ひに六十錢さ押しの中迄鐘

▲第四節 大阪跡安に當ニ十二圓九十錢中一圓〇錢より五錢さ氣迷く始めしが先五十九錢さ寄せしかば西の買切り六十三錢さ支へ二錢

▲第五節 大阪跡安に當限出來ず中一圓丁度さ昨め先六十二錢より一錢さ閑散に引

▲第六節 當限出來ず中〇〇錢より一圓丁度さ押し先二十錢さ始め小手詰めに下遊りしも大阪跡四十一錢に安嘩を早耳せし西の賣物に買方の手く寶四十九錢さ押し小口の買に五十五錢さ戾して大引せり

中限と軟派乘替

中限に對する三萬餘石の太限租は今後如何に解決せらるゝかが步し小口軟派焦點となりつゝあるが過る六日の定時株主總會に於て賣方の猛運動を共に乗る先限に乘替せんとする傾向あるが低成分貿物薄の際さて無理に買注文を發せんか以外の高値を齎されしの見込少なりて殊に先限は人氣の異惑ひに不勢み迦り掴想の納より益々擴大なすの恐れありて此乘替を疑

愈鎌不足乎

未だ眞の出盛期に入らずして出盛期の潤澤を缺きしもの荷渡は何んさし豫測し難きも賣物は賣湧ひ勢なりしや江景論山方面より觀測すれば產地の報より觀測する無論昨年に比し悪作は疑ふの余地なきも當事者の想せられし如き樂觀の觀を豫想するは大なる誤りにして不足は追々事實に現はれ來る樣相にて農家は容易に賣急がず例年の今日に比較すれば市場は至極閑散を呈し在米潤滑の結果自然農家の威力に牽制されんさする傾向にて各集散地との値合ひ困難を示し居れり尤も軟派の期待せる如く前途に此急激に其の人氣を殘せるさ云へ此期は既に定期は賣り安を表示したる弱なれば假令今後に正米安を見るにしても其の割り下遊りの期正米の鞘を縮少するが至當ならんかさ觀測されたり

後場弱持合ひ

▲第一節 大阪前止め二十八錢後寄〇八錢さ不勞の入電に接し後場は人氣面白からず當限出來ず先十九圓七十五錢先十九圓三十五錢さ二十錢安に寄付

▲第二節 當中出來ず先十九圓二十五錢さ下寄りせしも大阪二節〇八錢三節十一錢の小高さ移りに漸次上遊び四十二錢さ引

▲第三節 當中出來ず先四十二錢より四十五錢

後場 三日		四日前場		公定値段		平均値段		銀入値段		現組高在
寄付	一九、七〇	寄付	一九、五〇	一節	一九、七〇	一節	一九、二〇	當限	一九、六〇	當限
止值	一九、四〇	止值	一九、五〇	二節	一九、七〇	二節	一九、六〇	中限	一九、五二	中限
高值	一九、二〇	高值	一九、五〇	三節	一九、八〇	三節	一九、六〇	先限	一九、六五	先限
安值	一九、七〇	安值	一九、四〇	四節	一九、五〇	四節	一九、六〇			
				五節	一九、五〇	五節	一九、六五			
						六節	一九、六五			

出來高 十八萬九千八百石 計 五百四十三萬五千八百石

期米雜觀

市場の人氣は產地で英國に比ゃ豫米

東京期米特電

○四日前場 寄付 二六、〇〇 同止め 二六、三九
○同日後場

大阪期米特電

○四日前場 當限寄付 二十六圓四十錢 中限 二十六圓二十九錢 先限 二十六圓八十三錢
○四日後場 當限 二十六圓六十一錢 先限 二十六圓〇八錢

下關期米特電

○四日前場 當限 中限 先限

釜山正米特電

(各地後止電報)四日後場止め 東京二六、五八 大阪二六、三九 下關二六、二五 名古屋二五、八〇 桑名二四、五九 熊本二六、三五 金澤二五、〇〇

内地期米昨後場の軟弱さ玄米の出廻り多き爲め賣急ぎの模樣あり自然下押し引續き一圓安の神力三等二十五圓二十錢穀良二十六圓丁度新穀良二十六圓八十錢所にて二千四百叺の商內ありたり大豆弱保合にて十四圓八十錢所にて一千七百叺の商內あり(四日)

群山正米特電

十二月中限二十二圓九十圓現物二十八圓七十錢見當の弱持合ひを呈せり(四日)

遼陽取引開場

大正八年十一月以來運動を繼續し其後迂餘曲折を經たる遼陽取引所及信托會社は滿鐵及支那側さ圓滿なる協議成り特に信托は日支合辨成立し愈々二日開場の運びさなり前場だけにて出來高三十三萬圓に達せり尚遼陽は元來日支親密地にて支那側の交易所たく全く獨占事業なれば前途有望にて近く重物產取引所も開業せらるべし(二日遼陽發電)

京城正米市場

北廣三日來氣配軟化に伴ひて買人の注意漸次安く一方新米の出廻り漸

白米遂に卅圓割

白米は昨報の如く原料安を受けて人氣更に軟弱に陷り市中値は前日に比し八十錢乃至一圓安の三十圓丁度を唱へられしのみならず事實三十圓をも一二錢內に切込みかも下押しの形勢ありて更に一段の押しは免れ難き模樣なり

在米減少す

十月三十一日現在の當地在米高は玄米四千六百十七叺白米五百五十叺計五千百六十七叺にて同月中旬の在高に比し二千餘叺の減少を示せるは近時補充運び少く在外少く新米出廻りか加を見つゝありしに融通の不充分なると各精米所の特米製造の盛況し折柄眼先在米高の減少を來したるものゝ如し

粟逆輸續行

過般來滿洲粟の逆輸出の商談は其後の商內も合し五十餘車あり二三百噸に達したるが其後も引續き商談は漸次其の商談纏まり物二十餘車ありて上り大連方面に直接輸出されたり十月末日の在荷は三萬四千八百餘袋より現在既に約五萬袋內外の殘荷せる約二萬袋に過ぎさるのみならず賣物漸く商談續行中のは此漸く三十餘錢より五十錢高値なり且に各地の荷申中の大部分は六圓三十錢より五十錢見當の事にて此殘荷が仕之の事態迄輸出される見込なり

在庫穀物現在高

十月三十一日現在の京城在庫穀物左の如し

大麥九四二三叺小麥四八〇四叺▲小豆二〇七四叺糯豆三〇〇叺▲綠豆七九叺▲胡麻三五四叺▲綠豆七七叺▲粟三四八一七袋▲大豆五▲薯麥五八一六叺▲雜穀六五入三叺

大豆弱持合ひ

大豆は其後商內不進捗にして氣配漸次に弱模樣なり今朝は沖浦金郊十三圓五十錢綠原十四圓見當を持合ひ居るも此邊望入乏しきか如し

仁川正米市場

產地よりの廻穀步々しからざる難も買人は新米の出盛りを控へ必需の外値頃狙ひの望みにあるに過ぎず今朝は定期の不勞さ相俟つて人氣幾分引弛み地摺新米は二十四圓七十錢見當にて五六百叺の取引行はれ前日に比し二三十錢安の成行なり

大阪三品特電

	三日後場寄付	四日前場寄付
十一月限	三二〇、一〇	三二四、〇〇
十二月限	三二一、〇〇	三二四、二〇
一月限	三二〇、一〇	三二四、〇〇
二月限	三二〇、〇〇	三二四、〇〇
三月限	三二〇、一〇	三二四、〇〇
四月限	三二三、四〇	三二四、二〇

橫濱生糸特電

○四日前場 當限寄付 一五〇〇、〇〇 中限寄付 一五五〇、〇〇

廣告

仲買店 仁川米豆取引所仲買人 電話長三三一、七六三 電略(〇二)(一)又八(一)

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 仲買店 電話(長九〇)(四四番)(五)番

仁川海岸町四丁目三番地 丹炳準仲買店 電話長一二四 九四番

仁川米豆取引所仲買人 布井仲買店 電話三二六 五四番

朝鮮米豆取引所仲買人 田中金兵衛商店 仁川海岸町三丁目 電話長三三番

かぜの藥は山ほどあれど なかにもハカリのヘブリン丸
かぜとねつにはハカリにかけた樣 責任分量で立派にきく
ハカリ印 登錄商標
合資會社 參天堂藥房 大阪市北濱 電話本局一二〇四 二〇五

全銀 地金商 徳力本店 出張所 京城明治町一丁目九番 電話一五七二番

無類良藥 ヨードカルシウム 梅毒腫物下疳橫痃切疵火傷痔疾等の良藥は 定價十錢廿錢卅錢五十錢 本舖大阪東區道修町中井[馬]鑑製 御求めの節馬の商標御注意を乞ふ

京城旭町 島崎病院 外科內科 皮科黴 X光線KS式ヂアテルミー科 院長 正六位勳四等 島崎龍一 入院隨意 電話三七六番

●品揃● 牛革製上仕立トランク ラクダ毛布鼠毛布各種 日ノ丸國旗及附屬品 京城本町一丁目二六 高木艶店 電話二五四番

保冷保溫思ひのまゝの魔法瓶 御外出の好伴侶 京城本町二丁目 株式會社熊平商店 雜貨部 電話長六四、一一五二 振替京城一二四番

資本金 八千萬圓 拂込濟資本金 五千萬圓 積立金 七百六拾五萬圓 預金、貸出、割引、海外諸爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮滿洲及浦潮斯德ニ於テ金庫事務ヲ取扱申候 朝鮮銀行 總裁 美濃部俊吉 朝鮮京城南大門通 振替口座京城三三三番
支店出張所 內地 東京 大阪 神戶 下關 朝鮮 釜山 群山 仁川 平壤 鎭南浦 元山 羅南 木浦 滿洲 大連 旅順 營口 奉天 長春 安東縣 龍井村 開原 四平街 傳家甸 齊々哈爾 滿洲里 支那 上海 靑島 天津 濟南 露領 浦潮斯德 (貨幣交換所ハバロフスク) 米國 紐育 右ノ外倫敦、巴里其他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

石炭各種 直移入貯藏豊富 鳳山炭 特約一手販賣 官營煉炭 開城以南一手販賣 木材 貯木豊富 製材所完備 セメント 小野田工場產 石灰 特約販賣 建築材料 各種取揃便利供給 京城府古市町四拾參番地 東亞商工株式會社 電話長(九四〇)(七七)(一六九) 大邱出張所 電話長三四二番

至急賣却 五〇キロ ターボゼネレーター 壹組 三〇〇キロ 吸入瓦斯發動機 調車連結發動機 壹組 二五〇キロ 汽機調車連結發電機 壹組 二〇〇キロ 吸入瓦斯發動機 調車連結發電機 壹組 一五〇キロ 汽機直結發電機 壹組 一五〇キロ 汽機調車連結發電機 壹組 一〇〇キロ 汽機直結發電機 壹組 七五キロ、五〇キロ、三〇キロ、二五キロ、一五キロ、一〇キロ、八キロ 三相交流發電機、汽機及吸入瓦斯發動機附 外水管式汽罐バブコック ハイネスターリング各種數臺 右在庫仕居候間何卒御照會賜り度御願申上候 株式會社沼田商店東京支店 東京市京橋區本挽町一丁目二番地 本社福岡縣 支社大阪

優 清